京城日報
二十九日夕刊（朝夕刊併せて八頁）
發行所 京城太平町通一丁目 京城日報社

第四十回帝國議會（東京特電）

貴族院（二十八日）

▲共通法案特別委員會

共通法案特別委員會は廿八日午前十時十分開會委員長德川慶久公以下各委員十一名及政府側の有松法制局長官以下馬場、山田兩法制局參事官、豐島司法省法務局長等出席直ちに質問に入り

▽江木翼氏 法案の規定を特に民刑事にのみ限りたる理由如何、又外國人と雖も歸化したる場合は或種公權の取得を許容せり然るに臺灣、朝鮮人の如き內地に永住するも右の恩典無し其他稅法關係に於ても共通的規定を缺くが爲めに脫稅の如き屢々行はる是等公法にも共通法必要を思惟するが如何

▽有松長官 特に民刑事に限れる共通法案以外に是等を規定するを妥當と認めたるに由る尚公民權其他稅法問題は差當り民刑事に於けるが如き大なる差支へ無きが故也

▽江木氏 共通法案に法域を異にすとあるは法案を異にすと改むる方妥當にあらざるか

▽有松長官 孰れにするも良し

▽江木氏 植民地と領事裁判の行はるゝ地との法律關係の準據法は何故規定せざるや

▽有松長官 其は共通法無きも現在のところ差支へ無し

▽岡野敬次郎氏 制令、律令にて內地法に依る場合頗る多し將來も矢張り此の方針を取るか又法令の意味は形式的か若くは實質的なりや

▽有松長官 內地法全部を行ふときは勅令を以て規定するも可なるが之を爲さゞるは從來の如く總督の權限を尊重するの方針に依れるが爲めなり尚法令の意義は形式的の意なり法令を同じく見做すときは共通法適用上差支へありと思惟せる爲めなり

斯くて岡野氏、有松長官、山田參事官等の質問應答あり質問未了のまゝ十二時十分散會したり（編輯延着）

衆議院（二十八日）

▲豫算總會

衆議院豫算委員總會は二十八日午前十時三十五分開會尾崎敬義氏（新政）と仲小路農相との間に製鐵政策並毛棉花の自給自足の經過に就き及び國體と教育に就き岡田文相との間に應答あり吉植庄一郎氏（政友）勞働問題に就き政府の所見を問ひ後藤內相答辯し正午休憩午後一時三十分再開吉植氏更に產業問題物價調節に關し仲小路農相と又選擧法改正に就き後藤內相と應酬を重ね大津淳一郎氏（憲政）は財政の放漫矛盾を叫びたる後後藤內相の伊勢大神宮に於る失態事件を擧げて內相に彈劾的質問を浴せ後藤內相一々之に應答し後小橋藻三衛氏（國民）岡田文相仲小路農相に戰後施設に就て問ふ所あり午後五時十六分散會せり（編輯延着）

▲增廢稅委員會

增廢減稅に關する衆議院特別委員會は二十八日午前十時二十五分より開會政府側より後藤、加藤、大島、勝田各相出席川原委員長より寺內首相昨夜來發熱の爲め出席する事能はざる旨報告して勝田藏相各案を一括して提案の理由を詳細に說明し大島陸相、加藤海相より國防計畫の詳細を提示し三省の說明終るや清水市太郎氏（政友）より秘密會の要求ありたるも問題とならず直ちに質問に入り床次竹二郎氏（政友）と海陸兩相の間に質問應答進行し遂に十一時加藤海相より秘密會を要求し直に秘密會に入り床次竹二郎（政友）粕谷義三（政友）濱市太郎（政友）下岡忠治（憲政）の四氏と交々各工廠に於る設備及技能艦能力に關する質問あり加藤海相詳密に答辯し正午休憩と共に秘密會を撤す午後一時四十分再開加藤政之助氏（憲政）より財政々策公債政策に就き勝田藏相市來次官との間に質問應酬あり三土忠造氏（政友）と大島陸相山田陸軍次官との間に增師計畫の內容に關する應答ありて午後四時散會せり（編輯延着）

◎伯林大暴動

アムステルダム來電＝去る水曜日より木曜日に亙り伯林市內に重大なる暴動起り暴民等は平和を絶叫しつゝ市內を橫行せり（倫敦特電）

◎墺太利同盟罷業

去る木曜日墺國プラーグ市にて十萬の職工同盟罷業を爲せり（倫敦特電）

◎聯合國海軍會議

公報に曰く聯合國海軍會議は二十二、二十三の兩日倫敦に開かれ船越海軍少將は日本を代表して列席せり（倫敦特電）

◎ト外相へ權能附與

墺國外相チエルニン伯は二十六日、獨逸外相キユールマン男は二十七日ブレスト、リトウスクに赴くべく又全露勞兵會はブレスト、リトウスクにて講和商議を繼續する權能をトロツキー氏に附與したり（紐育電報）

◎ケ氏密かに露都に入る

ケレンスキー、フロレンゴ、サウウンコフ氏等はカレヂン將軍一派と分離し密に露都に入れり（哈爾賓電報）

◎林公使歸任延期

外務省は林駐支公使が二十九日歸任の筈なりし處都合に依り出發を延期せる旨廿八日發表せり（東京特電）

◎浦鹽金融杜絶

對露貿易中止の虞

浦鹽在留の內外商人は暴動の騷ぎよりも目下痛切に迷惑を感じつゝあるは露國銀行に於ける拂出金額の制限なり同制限額は一週間二百五十留なるを以て纔々一萬留の金銀を受領するに一ケ年の長時日を要する次第にて之れがため商賣の不調を餘儀なくされ本邦商人の死活問題なり然るに露國銀行は露都本店よりの送金杜絶し今日より以上の融通不可能の狀態にあれば若し現狀にして二三ケ月繼續せば對露貿易は全然中止となり日本商人の苦痛名狀すべからず（某所着電）

◎府令二件發布

朝鮮不動產登記令施行地域及び期日に關する件は三十日府令を以て發布二月一日より施行せらるべきが其地域左の如し

▲全羅南道莞島郡▲黃海道谷山郡黃州郡平山郡▲平安南道順川郡▲平安北道定州郡龜城郡▲江原道三陟郡伊川郡淮陽郡平康郡▲咸鏡南道洪原郡永興郡

次に墓地、火葬場、埋葬及び火葬取締規則中改正の件は廿九日府令を以て發布二月一日より施行の筈

◎定例長官會議

二十九日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議を開き各部局長官所屬官署長等參集長谷川總督臨席の上諸般の政務に就き協議を遂げたり

◎調節令の運用

◎仁川米穀市場

期米の安値

穀價調節令大阪堂島米穀市場に加はり農商務省官吏は二十七日夜其の買方に解け合ひを嚴命したる事は既報の如く其の結果解合協定委員の會合となれる事は別電に見ゆるが其の影響は若干仁川米穀市場に及び來り期米最近の高値二十一圓六十錢を示せしが農商務省吏大阪出張調査の結果にて三十錢落ち二十一圓三十錢となり更に二十八日解合の急報あるや前場二十一圓に崩落し後場は十九圓九十錢を漸落一時の高値に比し一圓七十錢の開きを見せたり但し市場は一般に平靜なり正米も一等玄米二十圓を示し高値に比し五十錢落ち尚ほ日先き安見込なり

◎平壤人道鐵橋

竣工期は大正十年

總費六十七萬圓を以て平壤市街と對岸船橋里間に架設せらるべき大同江人道鐵橋は其架橋地點選定の爲め目下結氷期を利用して地質調査中なるが同春中に之を終了し直ちに設計に着手し起工期は大正八年竣工期は同十年の豫定なりと

◎鮮米聲價の向上策

大阪の標準米に比し格落ち甚し

東拓殖產課長 足立丈次郎氏談

大阪の米穀業者中米穀鑑貫等のため最近鮮米を以て取引所渡し米に代用せんとの希望を有する者漸く多きを加へて來た然も鮮米の格落程度不明なるため同地の米穀商より左記各地米を取引所に提出し其の標準米たる攝津中米に比し幾何の格落となるかを審査せしめし所左の如き格落ちの回答に接し一驚を喫した事は既に貴紙に報ぜられた通りである、乃ち格落の程度は

▲標準米（攝津中米）に比し

木浦	二等	一圓八十錢
	三等	二圓二十錢
釜山	三等	二圓四十錢
	等外	二圓八十錢
群山	二等	二圓四十錢
	三等	二圓八十錢
仁川	三等	三圓二十錢
	等外	四圓

に就て一圓八十錢乃至四圓の格落ちとは實に餘りな差であつて大阪米商よりも吾々鮮米生產の局に當つてゐる者は一層の驚ろきを覺ゆるのである、四五年前東拓は改良鮮米を特に籾摺りして大阪取引所に送致しその格附を依賴した事もあつたが當時は石四十錢の落ちと云ふ審査だつた而して當時の審査所によると米質は攝津中米に比し必らずしも低劣でないが唯鮮米と云ふ名目を附けられてゐるから四十錢の格落ちは免れぬと云ふにあつた、其後東拓は別に籾摺りを商賣せず收穫後米は籾の儘販賣してゐるし、又大阪の定期受渡米には全く鮮米を用ひられてゐないから其の格差程度は不明であつたが、今後鮮米の改良益々優良となり內地移出益々旺盛を告げて來れば必然鮮米の取引所受渡米代用と云ふ事は實現して來る事と思ふ、現に最近實現せんとしたのである、然るに前述の如き格落ちをせられては鮮米のために悲しむべく又鮮米改良の前途甚だ遼遠の感がある、唯鮮米は既に鮮米なる故に幾分米質粗惡なりと云ふ觀念を大阪の取引所などは有つてゐるらしい、更に肥料は內地耕作米に比すれば不足してゐるであらうし調製方法もまだ何と云つても內地程進步してゐない、加ふるに米種の統一を缺ぐと云ふ事もあるから木浦米の格落ちたる二等一圓八十錢三等二圓二十錢位ならば或は忍ばねばならないかも知れぬ、然し釜山、群山、仁川の如く斯く格落を附せられては一日も早く其の米質を優良ならしむるやう移出米穀檢査當局も又耕作業者も一致協力して努めねばならないと思ふそれには先づ各米穀檢査所は其の一等より最劣等までの米を取引所に送り其の格附を依賴し檢米勵行の參考とするも一つの方法と思ふ、予一個人の考へでは群山米の如きは全北內地人の農場米最も多きを占めてゐるから之を鮮人產米の多き木浦米に比すれば地米としては遙に優良でなければならない、然も其然らざるは數量の少ない木浦米は米檢が行き屆くけれど群山は大量であるから手が及ばぬのであらう、又群山で木浦程米檢を八釜しくすれば米の群山の聲價を擧げ得隨て延米が減はせぬ乎、これ群山米の木浦米に劣る所以かも知れぬ、又釜山米は最も優良でなければならぬのに事實の然らざるは矢張り米檢の關係ではないか、仁川米は京畿からも忠南からも黃海からも江原からも雜然として集まつて來るのであるから其の格落ちの最も甚しいのは止むを得ぬとも云へるが其の點は米檢の勵行により或る程度で匡正が出來るのではないか、要するに標準を定めた檢米規則に則り移出米の檢査を各地共勵行してゐるのに其の移出米に區々の差別がつくのは見樣によると、檢米の理想的統一が出來てゐないと云ふも大なる誤りはあるまい、此に於て予は鮮米の聲價向上上當局の注意を希望する、又予等耕作の局に當る者が優良米の產出に能ふ限りの力を盡すのは勿論である

◎馮總統蚌埠到著

二十九日歸京の豫定

馮總統は二十七日正午濟南著午後四時張懷芝氏と共に蚌埠に赴きたるが李純氏も同地にて總統を迎へ張敬堯、倪嗣冲氏等と懇談中にて總統は二十九日歸京の豫定なりと（北京特電）

◎兩軍新昌にて衝突

湖南督軍程潛氏の麾下及び江西軍の一部は撫州の南方約十支那里なる新昌にて二十二日北軍司令官王金鏡氏の率ゆる第十一師團前衛と衝突せるが第四十、第四十三兩旅團は同地に向け急行せるを以て近く激戰を見るべく人心恟々たり（北京特電）

◎堂島解合

協定委員會合

堂島取引所は愈々解合ふ事とし十六名の解合値段協定委員は二十九日午前九時より會合しつゝあり引續き立會ひを休止し三十日協定の解合値段を付くる爲め一節だけ立會を開き二月一日新甫四月限より立會を開始す（大阪特電）

◎千歲釜山入港

警備艦千歲は二十九日午前八時釜山入港三十日未明出港の筈（釜山特電）

◎國分次官釜山發

李王世子殿下を下關迄御見送り申し上げし李王職次官國分象太郎氏は廿九日朝東萊溫泉に休憩の後同夜釜山發列車にて歸任の筈（釜山特電）

◎勞働者募集取締に就て

警務總監部保安課長 脇野義雄氏談

二十九日總督府令を以て發布せられたる勞働者募集取締規則は愈々來る二月一日より實施することゝなれり本件に關しては府警務官より詳しく說明あるべき筈なりしが恰も只今廿九日會議中に付き不肖代りて說明することゝせむ抑も本令を發布せらるゝ目的は主として勞働者を保護するにありて其の必要は已に明治四十五年の頃より認められ內容略ぼ本則と同樣に實際上の取締は行はれつゝありしも尚ほ隔靴搔痒の憾なきに能はざりし然るに這回府令の發布を見るに至りしは啻に勞働者として或程度の保護を受くるの幸福なるのみならず寧ろ募集者即ち雇傭主側に於ても之が指導其の他の便益甚だ尠からざるべきは信じて疑はざる所なり 尚內地行朝鮮人勞働者の實況に就ては已に客年八月貴紙上及同十一月朝鮮彙報に掲載したるを以て茲に再度喋々することを省き直に本則の內容に關し其の大要を述ぶることゝせむ

一、本則の適用を受くるは朝鮮外に於ける事業に從事する勞働者を朝鮮に於て募集する者之なり

二、募集の許可を受くるには願書に勞働者の從事すべき事業の種類及び場所、男女及び勞務別、募集人員、勞働者の年齡の範圍、募集區域及び期間を記載し尚ほ雇入契約書案を添附して出願すること尚ほ勞働者募集行爲に就き代理人を認めたることは一般の原則に異なることなし

三、募集從業者を使用せむとするときは其の本籍、住所、職業、氏名、生年月日を記載せる願書を提出し許可を受くること尤も此の書類は第二項募集の許可を受くる場合の願書に併記し同時に許可を受くるも差支なし

四、許可官廳は募集地を管轄する警務部長若し募集區域二道以上に跨るときは警務總長とす之等官廳に提出すべき願書は凡て出願者の住所又は假住所を管轄する警察署長（憲兵分隊長又は憲兵分遣所長を含む以下同じ）を經由することゝ

五、雇入契約書案に記載すべき事項は（一）勞務の種類（二）雇傭期間（三）就業時間及び休養の方法（四）賃金及び其の支給方法（五）貯金の方法（六）勞務に關する獎勵方法（七）收容設備（八）賄料、入浴料、其の他日常生活に要する費用の負擔方法（九）往復旅費及び傷痍、疾病、死亡等に因り父兄等の許に往復旅費負擔方法（十）傷痍疾病の場合に於ける醫療の負擔其の休業中の賃金及び不具又は死亡の場合に於ける扶助料、慰藉金、吊慰金支給方法等なり

六、募集者の遵守すべき事項は（一）事實を隱蔽し又は誇大若くは虛僞の言動を用ゐて募集せざること（本號は特に募集從事者も遵守すべき事項なり）（二）十四年未滿の者を募集せざること（三）父母又は之に代はるべき監督者の承諾を有せざる二十歲未滿の者及び夫の承諾を有せざる婦女を募集せざること（四）募集從事者を使用するときは許可證を携帶せしむると

◎廣瀨部長出發

軍經理部長主計監廣瀨正德氏は土地築造視察の爲池永一等主計を隨へ二十九日龍山發溫陽に向ひたるが日程左の如し

三十日溫陽より大田▲三十一日大田より大邱▲二月一日大邱滯在▲二日午後九時歸任

◎久保局長下仁

滿鐵京城管理局長久保要藏氏は京仁線現業從事員慰問の爲二十九日午前九時南大門發列車にて仁川に向ひたるが同地諸官衙商業會議所等を歷訪し商業港視察の上即日歸任す

◎記者團新年宴

朝鮮ホテルにて官民招待

京城記者團新年宴會は二十八日夜朝鮮ホテルにて開催來賓として立花師團長、古海警務總長、市川軍參謀長、荻田總務局長、川上東拓理事、久保滿鐵管理局長、三島鮮銀理事、前田商業會議所長、竹內軍參謀官、工藤總務課長、吉田朝郵專務、高野三井支店長、安藤鐵道運輸課長、韓漢城專務、鮮銀總裁代理中村庶務局長、東拓總裁代理米山庶務課長、朝郵社長代理松崎營業課長、京電支配人代理島田營業課長來所、主人側よりは新聞通信雜誌記者の主なる人々二十名出席、午後六時食堂を開き主人側を代表して阿部本社長の挨拶來賓を代表して立花師團長の謝辭あり一同乾杯して七時宴を徹し更らにコンサートにて室內模擬店を開き閑談雅話和氣靄々裡に來賓一同は記念の撮影をなして九時半散會せり

人事消息

▲岩崎正和氏（鐵道局技師） 廿八日午後平壤より歸京

▲栗栖[illegible]子 二十八日午後水原より歸京

▲足立鍵二郎氏（十八銀行京城支店長） 二十八日午後長崎より歸京

▲林支二郎氏（步兵七十七聯隊附少佐） 二十八日平壤へ

▲園田寛氏（總督府度支部技師） 二十九日午前內地へ

▲安藤運輸課長 滿鐵運輸打合の用件を帶び久保局長と同行仁川に向ひたるが廿九日歸任

▲村田鐵務課長 平安南道黃海道へ出張中のところ二十八日夜歸任

▲菅田勞氏（京畿道土木出張所技師） 二十八日附を以て東京、大阪、岡山、山口の二府二縣へ出張を命ぜらる往復廿日間の豫定

▲山野舘造氏（同上技師） 廿八日附を以て奈良縣へ出張を命ぜらる往復十八日間の豫定

▲大內暢三氏（代議士） 二十九日朝入京朝鮮ホテルへ

▲內藤共雄氏（三井物產理事） 朝鮮ホテルへ

▲大月浩治氏 同上

大阪だより

△大阪の金融界

大阪の金融界は昨年に比して著しき膨脹を示し預金貸出の割合五割乃至七割の增加にして金銀在高は十五割以上の激增を示せるが之を本年一月十九日と昨年一月十九日との預金等を比較すれば左の如し（單位萬圓）

	七年一月十九日	昨年一月十九日	比較增
定期預金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
當座預金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
特別當座預金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
諸預金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
貸付金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金銀在高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△倉庫在荷實勢

大阪商業會議所調査一月十五日現在市內倉庫保管貨物は一億六千五百三十一萬圓にして前月同期に比し三百二十八萬圓に增加したるが其內增加の主なるものは綿織物の百四十九萬八千圓染料塗料の百八萬五千圓米棉の五十八萬二千圓鐵品の三十六萬四千圓朝鮮米の二十五萬四千圓綿絲七十七萬一千圓支那棉四十七萬八千圓毛織物十九萬六千圓機械の十六萬八千圓を主なるものとし減少の著しきは雜金屬の六十四萬六千圓鐵材の二十三萬四千圓羊毛の廿三萬二千圓精製糖の十二萬九千圓雜穀物の十九萬三千圓海產肥料の十萬三千圓金物類の六萬二千圓內國米の四萬四千圓等にして增加品は綿絲布棉花織物等にして減少品は鐵材雜金屬品多額を占め近來市場の實情を反映し居れり

△肥料界の活況

新春後硫安硝石の好調よりして自餘の豆粕魚肥等も減切り商勢活況を呈するに至れり右は物價調節令施行後に於ける各肥料の低落よりして先安を見越し秋肥の買附け充分ならざりし所へ硫安の供給不足見越しを傳へられ硫安の好況より漸運中の煎物乃至地方筋の追肥及び春肥の買附け斯の如く市況減切活潑を呈示さるゝに至りたる所以なるが煎物及び地方筋の買附けも稍之にて目先一段落を告げたるの感あると雖米價の暴騰向は相俟て目先は多少の引緩の相場を辿るなるべく一般に觀測され居るも根本的に於ける需用事情の一變せざる限り多大の下落を望む能はざるものゝ如し

△染料市況恢復

時局勃發後米國方面より相當に輸入されつゝある染料は直輸入商の暴利を貪り多大の利益を計上し居れるの情に顧みて直輸入を企てるもの多きを占むるの傾向となり漸く是等の輸入商の販賣競爭を惹起するに至りたるに掲て加へて需用家の染料節約よりして經濟的使用の方法を講ずるに至りたるにより蔭躍前より軟弱の歩調を斯界は辿り居りし所以なるが這般京都に於て開催せられたる全國染料交換會に於て賣買高の十四萬斤に達し異常の數字を計上するに至りし現象は又以て斯界の恢復兆候を呈示するに至りたるものにあらざるかと觀測せられつゝあり（大阪支局）

十一月一日現行

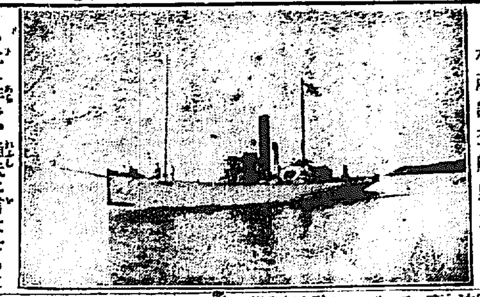
（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）

女と爆薬に絡まれた 密漁船の裏面（3）

鯖の大群目蒐けてダイナマイト 連絡して官憲の眼を胡魔化す

爆薬は六本づゝ結へたもので之を鯖の大群目蒐けて投げ込めば水煙天に沖するよと見る間に、黒潮の狂ひ立つたるが如き海面には無數の鯖が白い腹を翻へしながら浮び上り、波間に

▽躍る鮮鱗は　日光に閃いて其の壯觀は恰も大海中に銀の綬をバラ撒いて攪拌したかのやう、漁夫は小山を崩すが如き鮮魚の暴れ狂ふ中を左に右に舟を操縦しつゝ二回三回と息をもつかず爆薬を投げ込みタモをもつて掬ひ上げるのであるが其の漁獲高に至つては到底シバリ網や鮭引きの比に非ず、漁夫に言はせると


水産調査船鶚丸

▽爆薬密漁位　お痛快でボロいものはないので少々の犠牲は拂つても止められぬと嘯いてゐるが、此の密漁位ゐ魚類の繁殖を妨げるものはなく、不生産的のものはない二三年前まで密漁船に關係して居た某警備船の水夫長の實見談に依れば爆薬を投げ込んだ刹那は海一面に浮び揚るが少時すると一旦氣絶したものが一割位ゐは甦生し、他は悉く

▽骨砕け肉飛　んで掬ひ上げても一文にもならず結局二割以上も漁獲するには餘程機敏に行らねばならぬとの事、以て如何に爆薬密漁が水産界に損害を與へつゝあるかが窺はれやう、其處で警察官憲では銃砲火薬取締上沿岸各地共に嚴重に網を張り水産組合などでも不正漁業取締上監視を擱たらず水産調査船鶚丸を始めとして水産組合の江景丸、齊山警察署の鶚丸、浦項憲兵分隊の新安丸などは二六時中近海を巡航して密漁船の跋扈を防いでゐるが彼等は互ひに連絡して

▽急を報ずる　事になつてゐるので容易な事では逮捕する事は出來ない、鶚丸は一時間八九浬の速力をもつて居る、船中には三浬有効の望遠鏡を備へつけ、萬一の場合にとて寫眞機まで用意してあるが、密漁の形跡を突止て現場に肉薄する頃には已に數浬の沖の密漁船まで其事が傳はつてゐて、萬一危いと思へば漁獲物は悉く海に棄てゝ神妙らしく

▽ジバリ網を　流して居るので怎しても逮捕する事は出來ない、殊に甚しいのになると現にそれを確めた上臨檢しても證據品を押収する事が出來ずにムザ／＼逃がして了ふなどの事は珍らしくなく、江景丸が秘密裡に釜山を解纜して其方面に向つても沿海地方では疾の昔に其日程まで知つてゐると言ふ有様、繼裝して普通の漁舟か沖買の船に乗込んで

▽逮捕に向つ　ても一度位ゐは目的も遂せられやうが二回目からは向ふの方が先刻御承知で其の手に乗らず、ブマを踏めば海中に突墜されるか、爆薬の洗禮、當局の苦心も察するに餘りである

全北輕鐵機關車顛覆

運轉手負傷

二十七日午前裡里を發せる全北輕鐵列車が午前十時半山額を發し東山に向ふ途中約一哩半の地點に於て脱線し機關車轉覆運轉手一名輕傷を負ひたるも乗客に異狀なく直ちに復舊し運轉を開始せり轉覆の原因不明にて取調中（全州特電）

吉野町の火事

一月二十九日午前五時五十分頃京城吉野町二丁目百二番地大工金元植方温突の煙突より漏火して大事に及び本町警察署員南大門南山町黄金町等の各常備消防隊出動して消火に努めしも折柄斷水中のこととて漏水に約五十分を要し消防に頗る困難もたる末朝鮮式平屋草葺三戸二棟にして温突十四間を全焼し午前六時五十五分頃人畜に死傷なく鎮火せり損害約二百圓罹災者十七名は附近の家に收容せり

雪の鹿狩

日光御獵場

獲物頗る多かるべき見込　洛北雲ケ畑の御獵に引續いて例年行はせらるる日光山御獵場における宮内省の鹿御獵は近く二月中旬にともなるべしとのことなるが何分目下の所にては深山の積雪深くして二尺乃至三尺最も多き場所に在りては五尺餘にも及ぶ爲鹿群は餌を求むるに窮して屢人家近くに現はれ従の薬など食ふことあり而して廣手山、角石山、丹生山、鳴鶻山、輪の城、天狗澤、裏見入ドラッ澤、久次良、小倉山方面にては牝牡二三十頭餘の鹿が群をなし居るを目撃すること屢々ありと云へば本年も獲物は多かるべき見込にて各係官は今より手具脛引きてその出幸を待み居れりと（東京）

横領

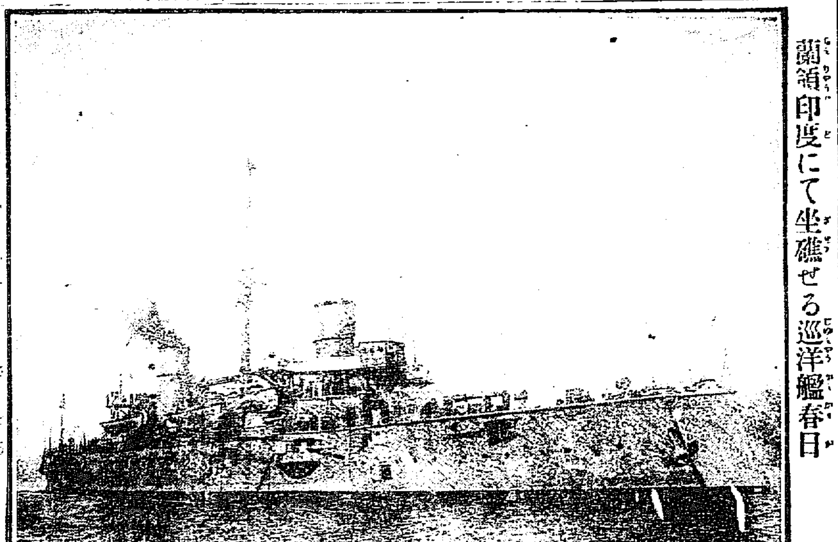
成北清津新若洞居住乾物商李春根（三二）は明治四十四年以來京城南大門通り貿易商吉野商會に雇はれ商品の販賣と集金とを擔當中大正五年九月以降に販賣したる石油、麥酒、釘の掛金を前後十三回に百五十餘圓を横領消費しながら清津に逃亡したる爲め遂に逮捕され本町署にて取調べの上檢事局送り

嚴寒の海底捜索

未だ一個の屍體も發見せられず

麗水丸の遭難場所に赴ける全州丸錦江丸の二隻は今猶附近の島嶼を隈なく捜索する一方麗水丸の遭難場に潜水夫を入れ捜索したるに船體は既に其破片をも止めず破壊散逸し唯機關釜と附屬機械殘留せるのみにして屍體は一個も無かりしと忠南警務部も沿岸地方に命を傳へ警備船丸重丸を派遣捜索せしむると共に各地より漁船に巡査を乘込ましめ專ら捜索中なりと想ふに遭難地近海は目下波濤頗る高く麗水丸の船體微塵となりて散亂する程なれば假令沈沒當時船中に屍體ありたりとするも船體と共に流れへか押流されたりと推測さる亦屍體は温暖の季節なれば死後三四日にして體内に瓦斯發生し自然浮揚すれども冱寒の今日なれば瓦斯の發生も容易の時日に非ざれば生死の判明迄には茲暫くの後ならん

蘭領印度にて坐礁せる巡洋艦春日



巡洋艦春日坐礁

蘭領印度にて　乗員一同無事

海軍省發表＝巡洋艦春日は南洋方面に行動中一月中旬大時化に遭ひて蘭領印度に屬する島嶼の一角に坐礁せり蘭領政府の快諾を得て目下引卸し作業中乗員一同無事なり（東京特電）

▼附記　春日は一等巡洋艦にして排水量七千七百八十噸、十時砲一、八時砲二を有し速力は二十節、明治三十五年伊太利に於て建造し日露戰爭當時我海軍の精鋭として大に活躍したる名譽の軍艦なり

一週間燃に續く

各地に於ける森林の大火災

近來各所に山火事續出し居れるが山嶽嶮岨なる地方にては一週間以上も鎮火せざる大火災あり一月十五日午後二時頃慶南山清郡の大學演習林より發火したる山火事は國有山林三千八百町歩、民有山林六百餘町歩人家三棟を燒きて一週間の後なる二十二日午後四時三十分鎮火せり

◆三峯山より　一月十七日午後五時頃發火赤松一千本（七百五十圓）を燒き千餘町歩に延燒したるも里民數百名出動して消し止めたり原因は同里の金孟九方にて前記の時刻頃夕餉の仕度發火中發火して同家を全燒したる上遂に山林に延燒するに至りしものなりと

◆此の損害額　國有林約二千八百圓民有林七百五十餘圓合計三千五百圓位なりと而して發火と共に地方住民全部出動消防に從事せしが其の延人員一千四百餘人に達せり原因は多分薪草刈りの焚火の不始末か或は煙草の吸殻ならんと次に江原道蔚珍郡南面吉相里の缶項山國有林より一月七日午後五時頃發火三十六町歩を燒きて一月九日正午鎮火損害約六十圓次に江原道襄陽郡縣北面錦玉時里の

蠟燭の灯から

蓮建洞の火事

二十九日午前三時三十分頃京城蓮建洞三十九番地全潤泰方より發火鍾路署員及び常備消防隊出動消防に努めしも斷水中とて温突九間の内六間を全燒して約三十分の後消し止めたり同家にては前日仏れより潤泰の實父某は中毒して絶命し同夜其の死體の枕頭に點じ置きたる蠟燭の火より發火して遂に大事に及びたるものなりと

内地人醫師の毒薬自殺

咸南永興郡横川面大坪里に限地開業醫を營める今井丹治（五）は昨年十二月一日自宅を出發し同三日高原邑内の山田公醫方に赴き病氣なると稱し治療を受け居りたるものなるが十二月七日自宅に向け歸ると稱し山田公醫方を出發したるが其儘行衛不明となり同人妻よりも屆出でたる事とて所轄警察にては專ら同人の行衛を捜査中の處同十三日高原郡水洞面桃同里山中に毒死せるを發見し高原憲兵分遣所にて檢視を爲し本人妻に屍體を引渡したり死因は本人は昨今七十餘圓の借錢もあり且つ醫業不振のため生活難に陷り居れりと云へば精神に異狀を來たし悲てて斯る最後を遂げたるものと判明せり

恩を仇で

原籍山口縣佐波郡防府町大字佐波字上岡無職吉本久市（二一）は竊盗罪を犯し懲役三年月に處せられ海州監獄に服役中十二日出獄し錦町七番地藤田信一郎方へ厄介となり同家人の隙を見て三曼田籠笥の中に納めありたる梨地銀側懐中時計及び女立縞袷一枚を窃取逃亡し郷里山口縣へ潜伏中群山署の電報に依り逮捕され去る二十二日護送群山署へ留置取調べの上檢事局送りとなりたるが此奴は窃盗前科

惠み

[illegible]のである

放火

全南務安郡衿谷面道山里李台峰（三）といふ女は四年前夫に死別れ六歳なる遺兒を獨身暮しにて養育中同里の宿屋業趙明波（三）が否應なく妾に引き入れんとせしも應せず夫れが爲め一時他に再嫁したるも事情ありて此の程歸宅して同様獨身生活をなし居るを見て趙は又も執拗く言ひ寄りて手に負へざるより女心の浅墓にも一月二十二日午後十時頃趙方の屋根に放火して半燒せしめたることを二十五日に至り木浦署に探知され本台峰を引致取調中

外内地に於て遺失物件違反として罰金二圓に處せられたる事もあり

加藤神社の星祭　龍山加藤神社にては二月二日午前五時より年越祭兼祈念祭を執行し當日は參詣者に御守を分與する由

豫言者天馬天地眼氏　京城にての[illegible]氏は既報の如く二十七日より約十日間山本旅館に滞在一般依頼者の為めに應ずる由

昨日の本欄の稲破翁君の落馬の一條に對して同君からこの通り抗議が來た▲抽者が馬から落馬したと様に御吹聽之候が實に以て抽者の乘馬術の名譽のために遺憾に存じ申す所候▲當日は馬が氷上に滑りて前に候を突かんとせるをそこは馬術の奥とあつて即妙の存する所一寸手綱を引締めれば馬は尻餅をつき抽者は悠々と下馬した迄の事にて候▲又飯泉君の乘馬が一等の走なりと様にあれどもあれは間違ひにて實は同君の乘馬は猛獸性を帯び居るものから驚き練兵場に出たると同時に駆け出せしため馬上の同君危ふく見えたれば其保護のつもりにて他の連中が後より驅けつけたるものにて▲記者足下が「ウマ乘せられたるものに候「（破翁）」

讀者文藝（一等には金十錢…）

【掛けて】

落語家とかけて心よく落す [illegible]

[illegible]

商況

大阪三品特電

[illegible]

大阪株式特電

[illegible]

大阪期米特電

[illegible]

下關期米

[illegible]

雜部

絹糸布不味　五八圓安　對印度支那　成行 [illegible]

絹布龍シ一十　輸出も引續き相當に

圓二十五錢方下押

洋灰氣強し

二十九日前場　更に不勢

麥粉徐々引締

二月物は前約口　原料高に　殆ど等級の差別へ　外觀

仲買店

皮革類沈靜

平均割内外下落　米國品　下向模様

仁川正米

米十八圓五六　人氣地摺　更に三四十錢安　上品八九十錢　漸く多く更に安模様

釜山穀物（廿八日）

八方より雨下　投げ誘致　一部買方　買物は　必死に防戰買を續行　更に買立て居れり

生魚市場

[illegible]

仁川期米

近高値一圓一　二十錢切暴落を演じ　正米界は最

解合と弱人氣

二十五錢方下押

錢と四錢安に寄付

地場正米見送

弱氣の好材料

調節風逐一下

下關相場

結局八十八錢　依然頭重き成行

落先　中十五錢より〇五錢　當二十圓丁度　八十六錢と瓦落

渡し米から者が結局餘勢

大阪解合決定

總解合に決

解合値段協定

廣告

迅速　確實

地方漸く一二十　丁の下押過ぎ沿線　僅に二三十

錢安の見當　人氣又安傾　變じ來る際

此間の模様次第　市況も徐々變化

南大門の廻穀

市場雜觀

仁川米取引所

二十九日の三月限

[illegible]

仁川期米

[illegible]

天氣

晴れ一時曇

暴風警報

▲東南風西に廻るべし▲平安南北道黄海道沿岸警戒を要す

課題及募集規定

募集規程

▲用紙は端書又は同形の用紙一枚毎に雅號又は匿名の外に住所氏名明記の事▲一等は五十錢書籍券を呈す

●大奉天

新市街土地貸付開始
愈來る二月一日から

奉天の滿鐵附屬地は從前の混雜した事情から一時貸付けの申込みを受付けなかつたが遼回入江地方事務所主任の就任と共に二月一日から一般の申込を受ける事となつた、これが爲め入江主任は廿七日大連本社へ出張し諸般の打合せを了り月末までには歸奉の上愈よ一般に公表する手筈であるこれに就き入江主任の談に曰く奉天も昨年以來

▲非常な大發展を來し將來益々市街の膨脹を見るであらうから此の際至急大奉天としての市街計畫を確立し一般家屋建築者の爲めに御便宜を圖りたい積りである、就いては今春解氷を待ちて建築さるゝ人々の爲めになるべく早く貸付を開始したいと思つて事務を急ぎ愈よ此の

▲二月一日から申込を受けると決定した、それで自分が大連の本社から歸つた上は充分申込者の爲めに便宜を圖り且つ將來奉天の市街が什麽方面に膨脹するか會社としては如何なる意嚮を有つて居るかといふやうな事柄も充分一般の參考に供したい積りである、何分早く發表しなければ建築材料の運搬等も

▲解氷期に入ると不便だし且つまた一般の人々も今から計畫して解氷と共に建築に着手せられたならば昨年の如く半成家屋の儘で結氷期を持ち越すといふやうな不便がなく遲くとも本年の夏一ぱいには竣工するであらうからなるべく早くやりたいと思うて居る新らしい市街計畫は直ちに公表する筈であるが先づ從前の如く雜然たるものでは面白くないから大體に於て住宅區域、商業區域、銀行會社區域といふ風に

▲其れ〳〵區劃を定めたいと思ふ、土地は未だ總ての豫定敷地を除き四十五萬坪の三分の二位ゐ殘つてゐるから充分に用ひられる建築の制限は表通りの一等道路に面した場所には充分嚴重にやるつもりである、何れ詳細は後に公表するが家の高さは廿七尺以上充分市街の美觀といふ點にも注意して外觀をよくして貰ひたいと思ふこれは大通りに位置する人の利益に伴ふ義務であると信ずる』と因に奉天

▲滿鐵附屬地の全坪數は百八十萬坪その中南方の正方形の二十萬坪は目下農場となり居り停車場用地が三十萬坪、公園用地が拾萬坪、陸軍用地十萬坪、工場用地（鐵道線路の西方一帶）が二十萬坪、公共用建築敷地豫定地十五萬坪、道路約三十萬坪となり以上總坪數を除けば殘りは大約四十萬坪となる而して現在建築物のあるのは此の中の三分の一でその殘りは遼回一般に貸付ける土地と見做してよい（奉天）

●兼二浦開始期（製鐵）

來る五月初旬より

三菱製鐵株式會社兼二浦支店長福野實氏の談片によれば同社支店の事業着手は最初來る四月初旬頃の豫定なれど目下設備工事の狀況より見れば四月開始は到底覺束なく……かるべく結局五月初旬頃となるべく事業着手の曉には會社の事務及び工場の從業員其他諸職工勞働者等の使用は約內地人一千名鮮人三千人計四千人の豫定なれば是等多數の內鮮人は夫々家族を有し會社附屬地に居住する事とて頓みに市街も大發展を來たし來る七八月の交ともならば兼二浦人口の內鮮人及び支那人を併算して約二萬五千餘人に達すべき見込みなり尚ほ會社支店は當初二十箇年を以て製鐵事業打切りの計畫なりしも歐洲戰亂の影響として鐵の自給自足を圖らざるべからざるに逢着したれば二十箇年打切りを中止して將來永遠に事業繼續すべく確定したるに就き兼二浦も年と共に進展を加へ將來朝鮮に於ける唯一の製鐵都市として偉容偉ひなき『大兼二浦』を現出するならんと

●會社と伐木（製紙）

朝鮮製紙株式會社は新義州に設立され目下之が事務所工場等の建築中なるが餘に製紙原料たる木材約十五萬尺締（……）を購入し差當り厚昌郡東與面駿南洞に於て一萬五千尺締同面古邑洞松出里にて一萬五千尺締を伐採することに決定し同地方面に社員三名を派し人夫七十名を使役し盛んに伐木しつゝあり尚ほ近く人夫の募集と共に各所に於て伐採を行ふべしと云ふ

●新義州と燃料

物價調節に就て下格

新義州に於ては諸物價の暴騰に伴ひ鴨江材燃料は著しく昂騰し近時十六圓臺を唱ふるに至り需要者側……に燃料業者に對する批難の聲漸く高く端なくも物價調節論を主張する[illegible]に至れり玆に於て某有志は二十三日營林廠長と協議し新義州物價調節の第一步として燃料に對する小賣値段を一定するに決し同時に各燃料業者を營林廠に召致し自今三割以上の暴利を貪らざること及び剩餘品の外移出せざること二條件を以て各當業者より一々誓書を取り初て相場の一定を見現在內種一坪六圓八十錢に暴落せりと

●哈爾賓物貨

砂糖＝毛皮＝製革類

▲砂糖　哈爾賓に於ける砂糖の情況は目下の所哈市甜菜製糖期（十月）よりの新製品が漸く市場に……を増し其前年品が多少殘り居るを以て昨年初冬頃非常なる勢を以て騰貴し行きし日本製糖品は今日に於て引上せず、元來露人の用ゐる砂糖は日本製糖品と同形にて英國式角砂糖の阿什河公司の製品は非常なる硬質にしてアクを有し非常なる硬質にして…充分抜け居る上等品なれども其中流以上は專ら之を用ゐるが、昨年秋冬頃より騰貴す……未だ當期製品の出來ざるにて、常時は日本製糖品に比し間に合せ居たるも目下は哈爾賓の製品が西行諸しく減じたるため品多となり居れる次第なり

▲毛皮　寒地の生活必需品たる毛皮が目下哈爾賓に甚だしく缺乏し上等品の如きは殆んど賣物なき有樣なるがこれは例の過激派騷擾につき支那兵の入込み物騷なる世間となりたるため毛皮の如き高價品は商人が皆深く藏ひ込みたるものにて、記者の見たる哈爾賓品

▲製革類　之に反して製革類は品非常に多く、其の原因は例の過激派騷擾以來……の途絶……[illegible]

●吉林邦人發展

先月末領事館の調査に係る吉林在留邦人は戶數百十九、人口四百……[illegible]

▲朝鮮銀行吉林支店▲吉林倉庫株式會社……[illegible]

●平南種牡牛數

平安南道に於ける種牡牛數を見るに道有種牡牛は十頭……[illegible]

……四十七頭計六百九十九頭にして客年十一月中種付數は一千二百四十二頭四月以降累計一萬六千九十一頭なり又種牡牛平均一頭の種付數は二十三頭にして繁殖の成績頗る良好なりと

●永川葉煙良況

慶北永川郡にては同郡葉煙草……組合……[illegible]

●鮮人總裁歡迎會

大連市民……名は廿七日午後五時……[illegible]

●軍人援護會寄附

……一萬圓……[illegible]

◆五龍背の靜かな夜

◇春の遊びは此所の山河◇
◇安奉線は安東驛から十五哩◇

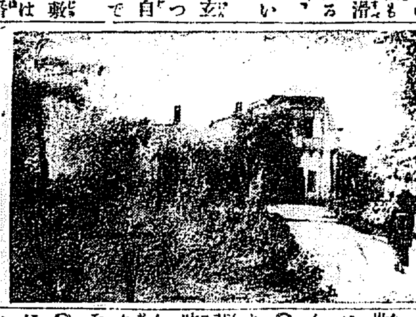
○京城から北へ歸る途中自分は五龍背の温泉に二日を過した。此の前往つたのは昨年の四月末つかた温泉の山には桃色や紅の躑躅花が咲き亂れた頃であつた。其時は大層風があつたのでこんども亦ヒユウ〳〵やられるかと思うたが驛に下車して見ると案外に谷は平穩無事であつた。

○其の時自分は京城のお正月を經つてなつかしい朝鮮に背きつゝ北行して來たので大變淋しい氣分になつた。驛には温泉の番頭さんとニーヤとが來て呉れるから大に安堵して温泉宿の路を歩いた。

○假令滿洲とは云ひながらまだ五龍背あたりは山も河も朝鮮式を失はず何となく自分には懷かし味のある土地であつた。路傍には氷の張つた水田もあり砂川もあり橋もあつた。折からソリと氷の上を滑つて歸る三人の小學校生徒が居るので、一緒に行からかといふと『厭!!』と云ふ。子供は可愛らしい兄弟であつた。

○湯の宿は洋風の恰か相な家で玄關を上ると長い廊下つゞきになつてゐて袓は頗る暖かであつた。自分の部屋は狹いペチカのある室で至極氣樂であつた。

○長い廊下を湯壺に行くと三疊敷位ゐの浴槽が二つあつた。これは特別室では無かつたが温度は一番こゝが高かつた。折から此處の谷間の日は暮れかゝつた。窓から向ひ山を見て、山々が寢轉んでゐる。山は鮮山といふのだらう。


五龍背温泉の入口

ふを見れば朝鮮の金剛山を小さくしたやうな岩山が黑くゴツ〳〵然と寒空に聳ゆその下には狐色の丸い山々が寢轉んでゐる。山は鮮山といふのだらう。

○部屋に歸つて見ると宿は部屋を片付けて……それに石油をそゝいで……らに淋しかつた。それに宿の人の曰く『お正月には此の長春、奉天からのお客樣で湧きかへるやうな賑ひでございました貴下はよい時においでになつた』と。なるほど靜寂なよい時に來たと自分の幸せをよろこんだ。

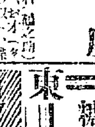
○女將の入轎おたまさんは頻りによい温泉の紹介書を拵へたいと苦心中のやうであつた。そして趣味はなか〳〵深いところにあるらしかつた。兎に角女將の爲めに温泉のためによい紹介書の出來るをいのつてまた湯にはいつた。

○五龍背の朝は靜かであつた。外には白い雪があるが部屋は大變暖かい。時々ガラス窓に影をさして行くのは軒に日向ぼつこをする寒雀であらう。停車場に汽笛の響……

……夜は帳場で蓄音機がキイ〳〵と歌ひ出した。往つて見ると昨日の子供が一緒に歌つてゐる。此の子供達は毎日此所から十五哩の安東の小學校に通學するのであつた。

○其の夜自分は靜かな五龍背を出發した。空には星が溢れるほど澤山輝いてゐた。ステンシヨの驛長さんは此處に來て足掛け四年になるが春の景色は實によいと物語つた。驛長さんはその前此の公主嶺に居たが春の躑躅や草蕨狩りの樂しみは此處でなければ味はれぬと語つた。奉天行きの汽車は十時過ぎに來た。安奉線の行手は見るからに寒さうであつた（○ム生）

台所その日〳〵



◇うづみ豆腐◇

これは寒い日のご馳走でおります。先づご飯を焚きかけるときに豆腐のだしも時にしかけ細ごにして少し辛味に仕立て置きます豆腐は細ぐうざんに切り、右のだしに入れ温まればよろしいです、ご飯が出來たらば鍋より温湯の小桶にとり腐が煮たならば、また温めたのを取り出して能く拭き茶碗か汁を器の三分目位に入れて上に炊きたてのご飯を一杯盛り上げ置きには炙つた淺草海苔おろし大根とが何よりでありますす

……[illegible]……滿洲の豚毛でブラシを製造する會社、頃日の滿洲はいろんな事業が次ぎから次ぎへと目論まれる（天）

演藝案內

大正館

櫻井町　電話八七三　本活動寫眞株式會社朝鮮代理店

二十五日より特別大寫眞……探偵活劇『死の眞珠』全二巻……[illegible]

浪花館

明治町二丁目　電話二六〇番

……一日より世界的連續大寫眞……[illegible]

黃金館

電話二三六三七　二三六六

……[illegible]

稻荷座

本町五丁目

浪花節……市川圓之助一座……[illegible]

有樂館

……[illegible]

壽座

京城壽町　電話五七八番

……二十九日開演……[illegible]

生徒募集

本年四月本校ニ入學セシムベキ第一學年生徒約壹百名ヲ募集ス詳細ハ本月二十八日以降ノ朝鮮總督府官報又ハ本校ニ就キ承知スベシ
大正七年一月二十八日
平壤中學校

東洋捕鯨株式會社特約販賣店
京城府明治町二丁目
鯨問屋 香月商店
振替口座四八四番

廣告
……[illegible]……
金谷元
李士見

恩給年金……[illegible]
開業……京城本町……

釜山商店案內

雜貨問屋
明治屋本店
釜山大廳町

洋酒 罐詰 糖粉 卸商
やまづあ

藥種 賣藥 醫療器械 卸商
大黑南海堂

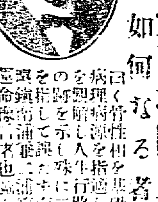
長岡商店

米穀調製器 收穫用器具 竹製消火器 販賣
朝鮮勸農商會

朝鮮代理店 … 販賣店

謹謝
在鮮中は公私共多大の御高庇に預り今回大阪在勤と相成候に付ては一々拜趨可申上筈の處倉卒の際不得其意欠禮の段乞御容赦被下度乍略儀以紙上御禮申上候
進和商會龍山出張所
大屋德次郎

美馬天地眼來る
如何なる者か



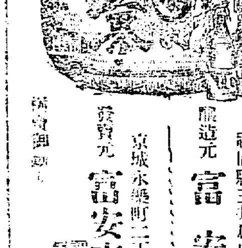
曰く骨性相を以て病理病源を指適し總て人生の行路を示し…… 余は……[illegible]

一代豫言料三圓
京城本町 山本旅館
午前九時より午後十時迄
觀理骨性相學會長 フロナロジーチスト
倒理哲學士 運命豫言者 美馬天地眼

保二郎
重患生前に是非面會いたしすぐ歸宅せよ
父より

日本研學協會編纂 中學校長推奬
最新刊
專門學校大學準備者のため
……[illegible]……
發賣所 京城太平町一丁目 振替京城三〇〇番
京城日報代理部

優等清酒



釀造元 福岡縣三井郡山川村 富安本店
發賣元 京城永樂町二丁目 富安京城支店
電話四一〇三九番 振替口座四一三九番

內科 小兒科 呼吸器 消化器
外科 內臟 泌尿器 皮膚科 外科 花柳病 婦人科
入院隨意
京城本町五丁目（稻荷座前）
大和病院
電話二〇三
院長 醫學士 齊
副院長 醫學士 小川
副院長 醫師 齊
勇 清次

資本金 三二〇〇、〇〇〇圓
積立金 一二〇、〇〇〇圓
諸預金 一八〇〇、〇〇〇圓
株式會社 第一銀行支店
支配人 西村道彥
京城府本町二丁目（振替貯金京城一一番）

眼科專門
京城若草町（…）電一五五六
金井眼科醫院
新築落成◎入院隨意◎日曜祭日午前中

連絡船上陸客 二十八日
朝釜山入港新羅丸 一二等客
……[illegible]

寒風警報（一月廿八日午前九時三十分發）
▲方向 東北東 ▲記事 降雪あるべし ▲警戒區域 黃海道、京畿道、忠清南道沿岸

讀者へ……見逃告者には五十錢書籍券を呈す但何號何日と明記に限る▲宛名は京城日報編輯局讀者文藝係

報
……京城測候所……[illegible]

左甚五郎

第百五十三席

桃川如燕口演 浪上義三郎速記

甚五郎が見ると入つて來た侍とは、是れ小笠原家の家來平内といふ人で、平素大久保彥左衛門方で出會つて知つて居りますから 甚「是は先生でございましたか、さア何うぞ此方へ」平「偕て甚五郎、今日俺が出向て來たのは他事でも無いがお前に一ツ彫つて貰ひたい物があるのだ」甚「ヘエ、先生のことでございますから私に出來ることなら何なりとも遣りませう」平「お前も知つての通り、俺は永らく首斬り役を勤めて居たので是まで數千人といふ罪人の首を斬つて知らず〳〵罪を作つたが、こんなことは永くするものでないと氣が付いて、御免を願ひ當時は御目附といふ役を勤めて居る 甚「ヘエ 平「乃で前年澤庵禪師のお示しを頂いた、お前の罪を滅するには身體を拵へて多くの人に踏せると其の罪が消ゑると聞いた、其故俺の身體を一ツ彫つては呉れまいか 甚「ヘ、エー、先生の身體を彫るのでございますか 平「如何にも、其の出來上つた身體を多くの人に踏せるのだ 甚「判りました、然ういふことなれば弟子共の手に掛けず私が彫上げて差上げませう 平「何うか其方の手で彫つて貰ひたい 甚「それでは鳥渡貴下の身體を拜見いたしませう」と硯箱を持つて來て平内を裸體にして身體の工合骨組の樣子を寫し取つて 甚「ヘエ是れは宜しうございます」と云つて居る內に女房が買つて參りまして酒の用意をいたし其處へ差出しました。平內も酒好きでありますから甚五郎を相手にして夜分まで飲み醉ひ[illegible]をして歸りました。抑も平內は本姓を兵藤と云つて番町に居りまして大番頭を勤めて居つた兵藤平左衛門の倅でございます。父平左衛門は弓馬槍劍の道にも長けて居りました、平內は子供の時分から[illegible]惡戯者でございまして力がある故喧嘩などばかりして近所から度々苦情を申込れて其の度に平左衛門も先方へ詫を入れて困ることがありました。武藝は大の嫌いで竹刀木劍なぞも手に持つたことが無い。もう廿二歳ともなつて遊んでばかり居りまする故、父平左衛門が平内を呼び 父「コレ伜、今までは捨置いたが、もう其方も廿二歳とも相成つた故立派な男だ、劍術は嫌いだと云つて稽古をいたしたことが無いが、侍たるべき者が劍術が嫌いでは濟ない。文武の二道は心懸けて置かねばならぬ、今からでも遲くは無いから劍術の稽古をいたせ 平「私は稽古はいたしません、劍術なぞが上達をしたればとて何になります、面小手を附けて竹刀を持つてポカ〳〵打合つた處で益も無いこと」父「怪しからんことを云ふ奴だ、劍術を習ふのは侍の本分だ、俺なぞは十三の時から劍術を習ひ始めて未だ此の年になつても遣つて居る 平「そんなに永く遣つて居た處で天下一人の名人はなれますまい、私なぞは習はずとも天下の名人でございます 父「俺だから宜いが他人に對つてそんな馬鹿なことを云ふと笑はれるぞ、學ぶから知るのだ。學はずして知る奴があるか 平「私は學ばずして名人の位になつて居りますので」と云いながら碁石を摑んで其處へ參り 平「父上 父「何だ 平「庭の樹木に雀が止つて居りますが何羽居りますか貴下に判りますか 父「此奴親を嘲弄いたすか、雀は五羽止つて居るではないか 平「此の碁石で打落して御覽に入れます 父「何に碁石で」平「五ッの碁石を一時に投げて五羽の雀を落して御見せ申しませう 父「そんなことが出來るか 平「出來るから遣ると申すので、其處で見て御在なさい」と平內は五ッの碁石を摑んで緣側へ立出た。

外科 皮膚科 泌尿器科 花柳病科
院長 安部修三
京城永樂町二丁目金光教會隣
安部醫院 電話[illegible]

新築落成
入院隨意 胃腸病院
京城明治町一丁目 電話一六五九番
院主 佐々木杏造

一月卅一日 九星 舊十二月十九日 戊寅 本命三碧 東 除 赤口

[illegible]

周易 介石堂
明治町二丁目 岡村介石

軍隊拂下品専門
紺絨外套(壹圓六拾錢) 鐵道局拂下外套各種
其他防寒脚絆、袴下、靴下、手袋、茶褐改造足袋、服類一切、作業用襯衣、半ズボン
毛布賃貸しも可仕候
雜貨商 メリヤス 洋服職工入用
京城北米倉町 村上平治商店 電話千百十二番

完備せる毛髪油

パール

パール煉香油 パールポマード
日本內地は勿論海外各地に巨多の愛用者を有し昨今殊に海外の輸出多大に激増し各所より山なす注文……

本品雖も數十年來愛用諸子の御同情に依ると同時に平尾バールが如何に品質の改良に腐心せるか確かなる證明するに足る

礦物を加合せず化粧化學を應用し香氣馥郁として絶對養毛に適したる純植物製……パール椿油

發賣元 東京 平尾バール
代理店 大阪 平尾レート

診察時間 自午前九時 至午後六時
初診の御方は可成午前中
京城長谷川町一丁目(朝鮮銀行裏門前)
シメノウチ齒科醫院 電話八一二番

優等清酒 賀茂鶴
登錄商標
釀造元 廣島縣西條町 木村靜彥
發賣元 京城府鍾路(中央市場) 河野酒店 電話三一〇八番

京城旭町一丁目
內科小兒科 入院隨意(普通病室並に隔離病室)
小林醫院
醫學士 小林千壽 電話六九二番

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから御値がお安いです
京城本町二丁目角 古城贊化堂
電話一〇二番 振替七三七番

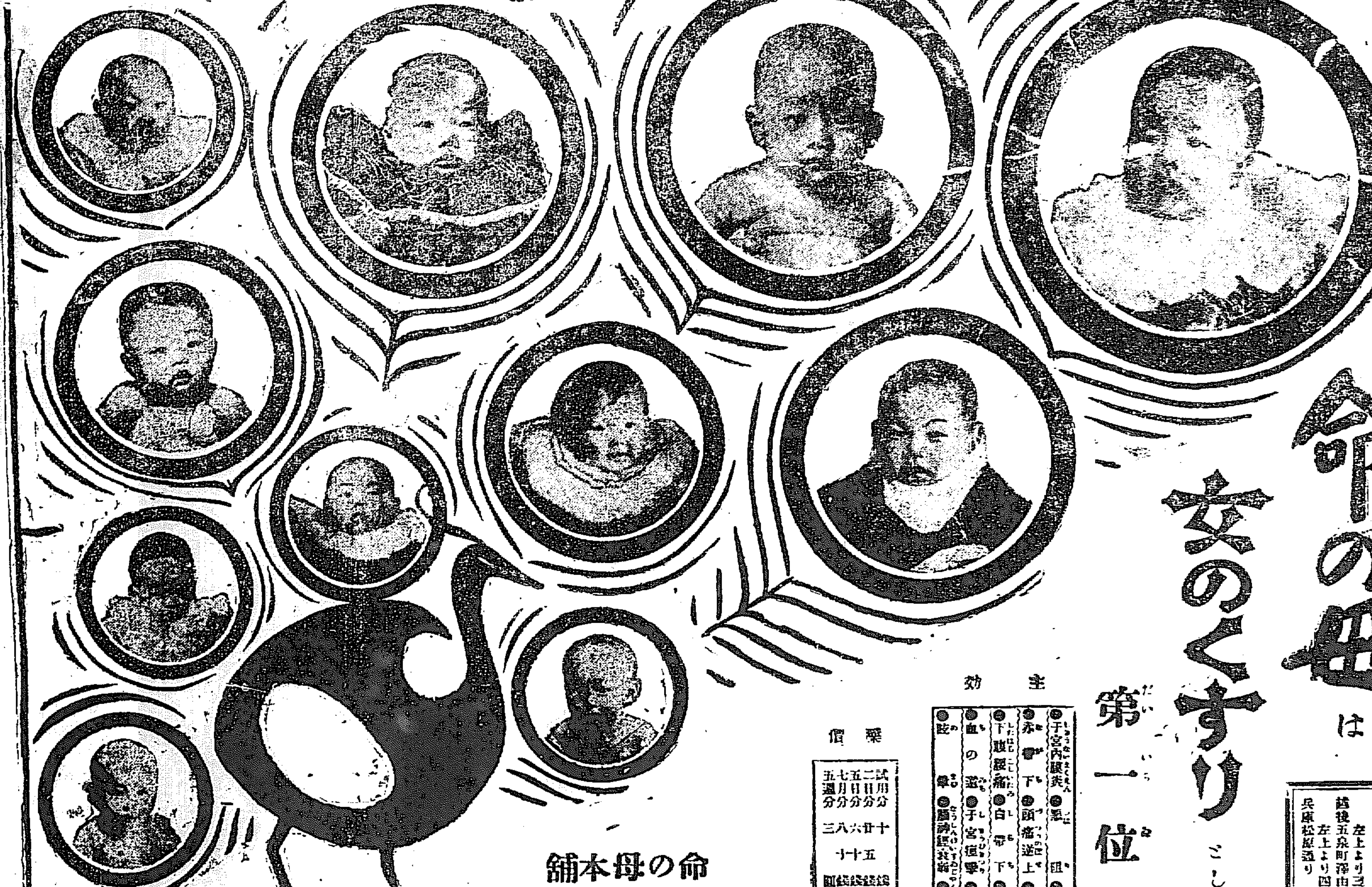
旅行用具一切
專賣特許 ワンタル製鞄
寶品柳製鞄
毛布一枚續(一圓五十錢以上 各種)
東京製鞄各種
防水布マント 各種
魔法瓶及中瓶 取替
製造販賣
京城本町一丁目 高木旅行用具店 電話一三四番

小鳥捕用 カスミ網 (極上絹糸製)○其他雁鴨兎網無双網等種々あり
高さ六尺 長さ三間半 二間半 [illegible]
京城黃金町二丁目 吉備商會 電話三一四番 振替京城四三六番

大日本優等清酒 白鶴(ハクツル)
品質純良 衛生無害
攝津灘御影町 釀造元 嘉納合名會社
發賣元 京城本町二丁目廿番地 前田酒店 電話一三七番 振替口座四三五番

內科 眼科 小兒科
京城旭町一丁目(電車停留所前) 本田醫院
院長 醫學士 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院 電話二四四三番 振替京城三三八番
肛門病の話 入院隨意 痔疾特種注射根治療法解說書入用の方郵券十二錢要す

資本金壹千萬圓 頭取 安田善三郎
★ 株式會社 百三十銀行京城支店 京城本町壹丁目
電話長五八番 振替貯金京城一九四三番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地有之候



コンナ立派な
全治姙娠の實例を有する
五大博士御證明の
命の母は
女のくすり
としての
第一位

上段右より 小倉市曾町 畠中氏愛兒 / 高知市堺町 山本氏愛兒 / 十勝北若局區內 大西氏愛兒 / 秋田縣神宮寺町 久米川氏愛兒
中段右より 信州下伊那郡常田村 原氏愛兒 / 埼玉縣北足立郡指扇村 增田氏愛兒 / 伊勢龜山町樁寺 高島氏愛兒 / 兵庫縣氷澤町 岡氏愛兒
右最下段 大阪天滿若松町西三丁目 原氏愛兒
左上より三 越後五泉町 澤由治郎氏愛兒
左上より四 兵庫松原通り 遠藤氏愛兒

主効
●子宮內膜炎 ●惡阻 ●足腰緊引
●赤帶下 ●頭痛逆上 ●貧血
●下腹腰痛 ●白帶下 ●月經不順
●血の道 ●子宮痙攣 ●ヒステリー
●眩暈 ●腦神經衰弱 ●卵巢炎

藥價
試用分 十錢
二日分 廿五錢
五日分 六十錢
七月分 八十錢
五週分 三圓
加減命の母は約二割増 全國藥店にて販賣す

命の母本舖
東京京橋區新榮町 電話京橋二一〇一
笹岡省三藥房
大阪北區本庄中野町 電話東二三二二

汽車發着時刻
京釜線(南行) [illegible]
同(北行) [illegible]
湖南線(南行) [illegible]
同(北行) [illegible]
京義線(北行) [illegible]
同(南行) [illegible]
京仁線 仁川行 [illegible]
京元線(北行) [illegible]
同(南行) [illegible]

京城日報　第五版　三十日朝刊（朝夕刊併せて八頁）

定價　一ヶ月金六十五錢　三ヶ月金壹圓九十錢　半ヶ年金三圓七十錢　一ヶ年金七圓二十錢
廣告料　七字詰一行　[illegible]
發行所　京城日報社　[illegible]

米國民の意氣

京城日報

北米合衆國政府、獨逸に對して戰を開きてより以來、同國民は一致して政府の事を是認し、戰爭の爲めには、如何なる犧牲を提供するをも辭せざるの概あり、現政府は、デモクラット黨の組織するところなれども、開戰以來其反對黨たるレパブリカン黨員亦政府を援助して、其の及ばざるを與ふ。洵とに是れ擧國一致の實を擧ぐるものと謂ふべく、近頃歐米人中連りに民主的戰爭民主的講和なる語を用ふるも、此に原因なる語は、擧覺擧國一致といふ意味に外ならず。

今日歐羅巴諸國は、交戰四年を過ごして、敵味方共に備さに痛苦を嘗め、或ものは、疲困既に其極に達したるの實あり。然るに獨り北米合衆國のみは、過去の局外中立時代に於て、戰時貿易に依りて、暴富を極め、其資力充溢して之を漏らすの隙なき有樣なり。今日戰爭準備時代にありて、猶ほ且一日の軍事費八千萬圓を算するといふは他國民ならば堪へがたき負擔なるべしと雖も、米國民は、毫も其の重きを感ずるとなし。其國民の意氣旺盛なるは、固より其富なれども、戰爭は人世の最大苦業なり。假令金錢上の負擔には苦まずとも、他に何等かの痛苦なかるべからず。米國政府が鐵、石炭其他の價格を制限したる爲めに、業者は其の不引合なるに苦み、既に其の操業を短縮し、産出額を減少することも著しきものあり。これが爲めに最近に至つて、米國內石炭缺乏の痛苦甚だしきを傳ふ。然れども獨り此に止らむや、米國政府の經畫は、二百萬の陸兵を歐洲戰線に出すにあり。今日既に出征せるもの、蓋し十二三萬、米國政府當局者は、征月二師團を編製して之を送り出すべしと稱するも、其兵員を得がたきの情なき能はず。幸に其兵員を編製し得るも、之を輸送し、之を供給するの困難なきのみならず、其戰火の下に立ちて相當の犧牲を出すに至らば、其國民の感想果して如何あるべきか。米國民が不自由と、艱苦とを經驗するは專ら今後の事に屬し、能く其痛苦を忍ぶに堪ふるにあらざれば、[illegible]の功を成す能はず。[illegible]米國元老院[illegible]より、內閣設置の議を提出せるあり。既には多數の賛成者あれども、大統領は之を拒否すべしと稱す。或はこれより推して、國民の擧國一致は、此點より破れずやと疑ふものあれども、所謂軍事內閣提議なるものは、決して戰爭を非難するにあらずして、却て現在の制度に比して、一層効力ある[illegible]を設けんとするものなり。今日米國元老院議員中、政府黨たるデモクラット黨員五十二名にして、レパブリカン黨員は四十三名なれば、[illegible]政府黨の[illegible]すべく、若し又元老院と行政部との爭となりとせば、大統領は不裁可權を行使して、其議決を消滅せしむるに至るべく、何れにせよ、此種の政治問題は、これより將來に起り來るべしも、これが爲めに擧國一致を傷るが如きことはなかるべし、獨り[illegible]懸念すべきは、米國民の忍耐力如何にあり。

朝鮮古蹟調査（二）

任那＝加羅＝伽倻

今西龍氏談

或る學者は任那と云ふ名稱は、斯う云ふ譯である。伽羅の使臣が始めて日本に來たのが崇神天皇の御宇であるから、之を記念する爲めに天皇の御名を取りて御間城と申したと。けれども任那と申すと言ふて居るが、之は餘程牽強の說であらうと思ふ。之は恐らく日本では伽羅の事を任那と稱した理由が解らなくなつたから、斯んな說明をしたものであらうと思ふ。又任那と書いて任那と讀むのが不思議だとの說もあるが今日支那の字音で讀んでも「みな」と讀めるのであるから段々使つて居る間に少し長くなつて遂に任那となつたものと思はれる、此の點は餘り議論はない。

朝鮮に於ては任那に付いて記述された書物は至て少ない。併し其の少ないのは敢て怪むに足らぬ。御承知の通り朝鮮で最も古い書物としては三國史記か三國遺事位しかない。是等の書物には任那が狹い意味に使ひ加羅の一國の名稱に付つたに過ぎないのであるから、殘つて居るのは三國史記に一箇所と、昌原に在る金海王族の古碑に一箇所見ゆるのみである。尤も任那と云ふ言葉は、此時何か問題になつた鴨綠江の向の支那の[illegible]に在る好太王の碑に任那加羅と云ふ事が見ゆ其の居時代に出來た碑等にも之が澤山見ゆる。加羅と云ふ言葉は朝鮮では度々發見するが日本では加羅と言へば或る特別の一國を指して居る、けれど朝鮮では其が總稱になつて居る。そこで歷史の上にも總稱として之を用ひて居るのである。少し話が面倒になつたが要するに加羅と云ひ任那と云ふは同じものであると云ふ事を、茲に述べて置く。尚此の點に付いては後に少しく述べる積りであるが、朝鮮では伽羅即ち伽倻を如何なるものとして居るかと云へば、朝鮮では之を六國即ち六伽倻と云ひ此の他澤山の伽倻があつたけれども其の中で六つ丈け遺つたのを六伽倻と申したものであらうと信じて居る。所で日本に於ては伽倻諸國を任那と總稱して居るのである即ち伽倻十箇國を併せて單に任那と總稱して居るのであるから此の場合に於ては餘程廣い意味になつて居るのである。さうかと思ふと金海伽倻を指して任那とも言ふて居つて崇神天皇記に據れば加羅國から使臣が來たので之を記念する爲めに天皇の御名を取り御間城と名附けたともあるから、加羅を任那とも言ふと云ふ事になつて居つて此の場合は狹い意味になつて居る。斯樣な次第であつて餘程混じて來るのである。即ち或る時には特定の一國を指し、或る時には全體を指し、其の間何等の區別もなく用ゐて居られるのである。

[illegible]の間の歷史を作る際に於て、之を極く短く書き遺したのは當然な事であらうと思ふ。所で任那と云ふものに就いて三國史記の強首の傳の中に強首が（[illegible]新羅大宗王の時代の人）は元任那加羅の土なりと書ふて居る。其れからもう一つは釜山の前に在る昌原の金海王族の古碑には金海王族の事を任那王族と書いてあるのが見ゆる。其の他二三任那と云ふ字を用ひたものが朝鮮にあるが、其れは近年の人が日本の書物を讀んでから書いたのであつて、研究の材料としては一向役に立たぬ。[illegible]といつて、尚ほ其の中に大伽倻と小伽倻とがあつて、金海や高靈は大伽倻と云ふて居る。此の外にも[illegible]伽倻があつたらしいが之れは[illegible]固城に在つたのは小伽倻、咸州に在つたのが阿羅伽倻、[illegible]伽倻である。併し三國遺事に據れば碧珍伽倻なるものは無くて星州伽倻があるとなつて居る。少し[illegible]るが、自分が古い時代の記錄に依つて調べた所に依ると[illegible]伽倻と云ふのがある。[illegible]に六伽倻でなく少なくとも八伽倻はあつて[illegible]伽倻と云ふは恐らく[illegible]

冬ざれ　吉賀誠孫筆

同聲詩壇

新年雜吟　西村秋湖

[illegible]

どうして

布施生藤

病室へ這入ると私は挨拶もそこ〳〵に、嫁を連れて參りました。と披露した。病に取憑かれて淋しく病床に横はつてゐた父は之を聞くと思はず臥床の上に半身を回つて頸垂れた花嫁の顏を[illegible]と眺めた、其嫁は淑な姿で目を[illegible]せず一心に看上げて下した。瑠璃子は惱かしそうに俯向いたまゝ父の病床に摺寄つた、瑠璃子の樣子は悉皆父の氣に入つたのであらう、抑へきれぬ喜びの色を浮べて父は其痩枯れた手を瑠璃子の方へ差伸べた、瑠璃子は瑠璃子で何に情が迫つたのか膝から飛立つて父に縋付き其膝に顏を埋めた。「一」氣の强い人であつた父は私の[illegible]此の時にすら私に對しては嘗て瑠璃子を聞いた事は無かつたが瑠璃子ばかりは快く受納れて抱締めたまゝ、重い口の下から懐かしそうな聲で「おゝ娘か」と一言云つた許りそれきりで名も問はず勿論身分など尋ねやうともしなかつた。一座は暫く寂然として一種しんみりした空氣が漂つた、[illegible]

[illegible]

（○賀　詩　抄）

[illegible]

生活　二月號
日本人の標準食糧　[illegible]博士
脚本作者の收入
土より鐵を製する發明
熊の皮と甲冑
物語
頭書因尻尾
京美人と名士
[illegible]

中學校　商業學校　高等女學校　高等普通學校
入學試驗問題集
學生諸君　御待兼の入學試驗　質問で入學の榮を得られん事を
朝鮮學術研究會編
發行所　京城本町二丁目　電話二五一　振替一二三　ウツボヤ書籍店
四六版　二百餘頁　定價金五拾錢　送料[illegible]

賣捌　京城日報代理部　大阪屋號　巖松堂　日韓書房

明治大正文學界の飛將軍
卅年間心血結晶の傑作集
蘇峰　德富猪一郎監修　（民友社發行）
愛山文集
定價金五圓　特價金四圓　郵税廿四錢　特價期限本月中
山路愛山氏は明治大正文壇に於ける飛將軍の隨一人也。氏の文、識博にして詞藻豊なる其學[illegible]
發賣所　京城日報代理部　電話三二六番六六〇構內一八番　京城太平通二丁目　振替京城三〇〇番
取次所　巖松堂京城店　電話一二六六番　振替京城二四五四番

イケダ小兒病內科醫院　池田季緒
京城[illegible]町四丁目　電話二三〇〇番

鑛山用　押上ポンプ

中根商會
京城府大門通五[illegible]　電話[illegible]

公告
一、建物朝鮮式平家建一棟外五棟
右[illegible]
大正七年一月三十日　警務總監部

看護婦生徒募集
[illegible]
大正七年一月　總督府濟生院

看護婦生募集
希望ノモノハ當院ニ問合ハセアレ
朝鮮總督府指定　龍山鐵道病院內　看護婦養成所

株式會社　京城銀行決算公告
第九期貸借對照表

負債之部	
諸預金	[illegible]
諸借入金	[illegible]
他店借	[illegible]
資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

資産之部	
諸貸出金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
雜勘定	[illegible]
有價證券	[illegible]
他店貸	[illegible]
未拂込株金	[illegible]
營業用土地及建物	[illegible]
什器	[illegible]
動産不動産	[illegible]
所有銀行	[illegible]
金銀有高	[illegible]
合計	[illegible]

損益勘定	
當期總益金	[illegible]
當期損金	[illegible]
差引純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

此ノ利益金ノ配當左ノ如シ
[illegible]
右公告候也
大正七年壹月
株式會社　京城銀行
頭取　中村再造
取締役　山口太兵衛
同　古城管堂
同　和田常市
監査役　古城梅溪
同　梶原末太郎
同　秋吉富太郎

第四十回帝國議會（東京特電）

貴族院（二十九日）

二十九日午前十時開議諸般の報告の後會議に入り徳川議長は醍醐忠重公以下八名請暇の件を諮り許可するに決定次で巡査看守退隱料及び遺族扶助料法中改正法律案第一讀會に入り後藤內相、提案理由の說明あり九名の委員に附託、大正六年勅令第二十二號（承諾を求むる件）に就き勝田藏相の說明あり九名の委員附託となり二十五分散會したり

衆議院（二十九日）

▲船管委員會　衆議院船舶管理令特別委員會は二十九日午前十時二十分開會前日に引續き橫山勝太郎氏田遞相內田次官との間に質問應答あり正午散會せり

▲豫算總會　衆議院豫算總會は二十九日午前十時二十分開會牧山耕藏氏（政友）より植民地制度、採木公司問題等の質問あり高木正年氏（憲政）の官吏增俸、行政整理、增稅減稅問題、造船計畫等に就ての質問に對し後藤內相、仲小路農相の答辯あり正午休憩して午後一時半再開村松恒一郎氏（國民）松永安左衛門氏（新政）古谷久綱氏（政友）山田珠一氏（憲政）櫻井藤四郎氏（新政）柏松隆慶氏（政友）小山東助氏（憲政）等の質問あり午後五時二十五分散解せり尚ほ三十日も引續き質問を繼續すべし

▲本會議　衆議院本會議は二十九日午後一時十五分開會諸般の報告あり後質問に入り伊東知也氏（國民）對支外交の無能軍人の官紀に關する質問に對し大島陸相答辯し原岡宇一郎氏（政友）選擧違反處罰に於て奧村三樹之助氏（政友）（此所電文五字不明）値上げに就き質問し松室法相、岡田文相の答辯あり後日程に入り輸出菓子糖果原料砂糖戾稅法中改正法律案、大正五年法律第四號中改正法律案、大正二年法律第九號中改正法律案、遠洋漁業獎勵法中改正法律案、軍用自動車補助法案、鐵道敷設法律案は夫々各所管大臣の說明ありて委員に附託し午後四時五十分散會せり

極東の平和維持は
聯合國に對する日本の義務
寺內本野兩相の議會聲明に對する佛紙の評論

ルジュ、ルナール新聞は寺內本野兩相の議會に於ける聲明を論評して曰く『日本の干涉は露國過激派の活躍即ち過激派が哈爾賓に於て支那軍隊の爲め手痛き壓迫を蒙りたる後浦鹽斯德を占領せんと企てたる事實に鑑みて充分正當の行爲なりと解せらる日本國民は自ら極東に於ける秩序の保護者なりとの定義を下せると共に如何に其の使命を遂行す可きかを知る極東の秩序を維持する事に依りて日本帝國は聯合國に對する自國の義務を正當に解釋するものなり協商國側に執りて重要なる利害問題は西伯利橫斷鐵道の終點及び其の沿線の完全なる秩序支持にある事明白なり而して此の大事業を遂行し得るは獨り日本あるのみ』と（巴里電報）

墺軍新總司令官

墺國ボレウイツク元帥はオイケン大公に代り對伊總軍司令官となり墺國コンラード元帥は西方戰場の指揮官とされたる事確實なるが如し（羅馬電報）

獨艦商船擊沈數

獨公報に依れば十二月中商船擊沈數七十萬二千噸にして十一月に比し九萬五千噸を增加し一月以來の總計八百九十五萬八千噸に達せり尙其計に依れば二月以來得川封鎖區域を交通せる全船舶の八分八厘乃至一割三分七厘平均一割七厘を擊沈せりと（瑞典電報）

新發明の霜除液

……加する方法は既に昔より頻りに研究されたことであるが三年ほど以前佛國の某化學者に依つて發明されたのである……依つて試驗的に使用されたが結果非常に好く多くの人々に依つて其無害有効で實用的なることが證明……るのである……及ぼさない其使用法は之を噴管に取られずに附着して居る併し此液……或は一春中にアグラリーンを二度……果樹に施しても別に惡影響は無い……アグラリーンは佛國にて政府……紹介する計劃だそうだ米國は今冬稀有の酷寒に遭遇して居るからアグラリーンの効用を示すには最も……

對小露協商反對

十八日ブレスト、リトウスクに於ける露墺側及び露過激派領土委員會に於てトロツキー氏はペトログラードに於ける過激派がウクライナとの間に未だ領土問題の協定を終らざる理由とし獨墺側とウクライナとの單獨協商に反對せり尙ほトロツキー氏は一月二十九日まで休會を提案して同意を得たりと（倫敦電報）

寺內首相引籠

寺內首相は二十七日より風邪にて引籠中熱は降下せしも侍醫の勸めに依り二十九日も猶ほ引籠れり（東京特電）

山縣總監宮內省訪問

山縣政務總監は二十九日午前十時三十分石原次官を宮內省に訪問し李王家に關する要談を爲し十一時過ぎ退出せり（東京特電）

伏見若宮御乘艦

伏見若宮博恭王殿下には二十九日軍艦攝津に御搭乘相成りたるが同艦は淺間と共に大阪港に投錨三日間碇泊の豫定なり（大阪特電）

王世子殿下 無事御歸東

王世子殿下には歸省の爲め御渡鮮中なりしが二十九日午後八時三十分東京驛著歸東相成りたり之に依り停車場には宮中各宮家よりの御使ひ宮內大官其他殿下の文武官御出迎を爲したり殿下には著車と共にいと御活潑に御下車隨員に挨拶あり直ちに鳥居坂御用邸に歸還せられたり（東京特電）

鮮人滿洲移住增加

近來鮮人滿洲移住增加の傾向あり移住地は主に鐵道沿線東方の地區にて殊に東山地方に多く二十九日……

福原少將巡視

……の如きも五十七名奉天驛通過開原驛に向ひたり（奉天特電）

公主嶺守備隊司令官福原少將は管內巡察の爲め二十八日奉天通過瓦房店へ向ひたるが尙ほ引き返し安奉線沿山關をも巡視す可し（奉天特電）

美濃部總裁消息

美濃部鮮銀總裁一行は二十九日朝遼陽著市街見物後正午遼陽發十二時十五分奉天に到著せり一行は午後一時より奉天總領事館に赤塚總領事を訪問し更に城內に張作霖督軍を訪問せるが公署に於て張督軍は盛京金城館に奉天官民有志を招待し盛宴を張る可し（奉天特電）

物產北京支店長

三井物產北京支店長兒玉雄氏は家族同伴二十八日夜奉天二十九日朝の京奉線列車にて北京に向ひ出發せり（奉天特電）

上田滿鐵理事歸連

米國鐵道技師スチーブンス氏一行を長春に送りたる上田滿鐵理事は二十九日朝奉天通過大連へ向へり（奉天特電）

川上理事哈市著

川上滿鐵理事は二十九日哈爾賓に到著せり（哈爾賓特電）

練習艦動靜

機關少尉候補生を乘せたる練習艦常磐は二十九日朝釜山に入港同艦一般上陸し市中を觀察したるが三十日午前八時鎭海より仁川を經て大連方面に向ふ豫定なり（釜山特電）

臺紙附郵便切手回收
發賣も手控へ、市場在高は漸減す
矢野遞信局通信課長の談

昨年十二月二十一日より發賣せる臺紙附郵便切手は恰も其發賣當時年末に際し折柄の補助貨缺乏せることとて非常に好況を呈し之れが爲め從來一般に用ひ惜みつゝありし補助貨も再び世人の退藏より出づることとなり金融界に貢獻せしもの多大なりしと信ず然るに新年に入ると共に補助貨缺乏を感ずること年末の如くにあらざるを以て一部の人々は從來の如く臺紙附切手を歡迎せざるものあり且つ又民間には不正なる徒ありて流言を以て

△無智の人々　を欺き不正の利得をなさんとするものさへ生じたるを以て當局にては既に年末に際し相當の效果を奏し既に其目的を達したるが爲め目下郵便貯金又は振替貯金として臺紙附切手の回收に努むると共に電信電話及郵便の料金等にも受入れつゝあるを以て一月廿八日迄に貯金のみにて發行總高の四分の一以上を回收し得たる次第なり要之一時臺紙附切手發行の爲め同地に於ける補助貨不足の救濟をなし得たるもの多大なりしも其發行高も多大なりしを以て目下

△回收に努力　しつゝありと聞く唯其回收狀況は朝鮮の如くは良好ならざる如し元より朝鮮の發行後約一箇月餘にして其總高の四分の一を回收し得たるは各郵便局所並に朝鮮銀行及農工銀行等の盡力與からざりしものあり之れが爲めなり當局にては一方に於ては回收に努むると共に一方には其發賣を出來得る限り差控へつゝある以て臺紙附切手は減少しつゝあると云ふべし

在籍船と海上保險
有資格海員增加の必要（朝鮮郵船當局談）

朝鮮郵船會社當局の所說に依るに朝鮮在籍船は……其他は五十噸以下の小型船なり

▲小型船　に對する保險は……從來全く應ぜず……近時保險會社に交涉を重ねし結果最近朝鮮郵船の保險契約を結ぶこととなり……は取扱上の利益……爲め團體的に保險契約を結ぶ事となり……

▲遞信當局　にて……

▲各海事出張所　にては……

（二十四日）……有資格海員……を補充するの必要あり……

平壤人道鐵橋起工に就て
岡士木課長談

大同江人道鐵橋に就ては土木局出張所に於て架橋地點を選定する爲めに地質調査中なるが目下の所結氷中にて足場を組立つるの手數を省き却て仕事の上に便宜を得つゝあり而して

▼今年中に調査　を了り直ちに設計に着手する筈なるが豫算額六十七萬圓を以て可然設計を立つるは難事と云ふよりも寧ろ不能事なりとす坊間或は橋梁の一部に鐵材の代りに木材を用ふるを可とせずやとの說を爲す者あるが如きも我等の同意し能はざる處なり故に如何に高價なりとも既定の計畫に基き設計するつもりなるが夫れには

▼豫算の不足を　補充する方法を講ぜざる可からず而かも經費の不足分を補充し得る方法あると共に不足額を出來得る限り寡からしむべく設計せざるべからず是れ當局苦心の存するところ漢江鐵橋の如きは鐵道の不用古材料を……利用して……の爲め豫算も之れを求むる能はざるを以て……十分の工夫を凝らして成るべく

▼經費の節約を　圖らざるべからざるなり……大正七年度は之が爲めに費し……八年度に入りて起工し……同十年竣工せしむる豫定也

京電總會
一割配當案可決
木本氏專務就任

京城電氣株式會社總會は二十九日午前十時より同社に於て開會大橋新太郎氏議長席に就き年一割の利益配當案を可決し次きに取締役大橋新太郎氏外五名任期滿了に就き改選の結果何れも重任し新たに支配人たりし木本倉二氏取締役に就任し且つ選の結果大橋氏社長に木本氏專務取締役に任じ同十一時散會せり

學校長軍隊見學

咸北道にては管下公立學校長三十四名を召集し校長會議開催を機とし羅南軍隊を見學する事となし本月……

流寓朝鮮將十餘年有作　京城　岩井宙外

大同江、急瀨浪黃、洛東江、濁煙波、
蒼、穩宿韓南又韓北、洛陽花柳風、
奔命忙、昨是今非幾星霜、昔年
志氣逸驚瀨、誤爲俗吏轉老却、
商路自適水雲鄉、虛名榮達何所
望、豈爲子孫留餘慶、詩經吟村
好伴侶、只望暮雲天一方、一片
客心異堪傷、也付行雲居漢陽、
仁王山翠冠雪、併得江流心神
長。

許曰、語々發自胸宇、非徒作也、

人違ひ

咸北鏡城郡朱南面坪洞張九岳は昨年十一月明川郡上雲北面梨坪洞南△用二明妻金古……室內に亂入し金古丹を抱へて驅け出し見張りの二名と共に兩手を後ろに縛し物千粁に釣上げ逃走せり……し監禁中なるを憲兵に發見され淸津支廳檢事局に送られ起訴さる

▼……の神の犬とあつて獨逸主義の前に尾を振つて居る……もの、前に獨逸の新聞（？）……

▲今は專制主義者の味方正義の擁護者平和の促進者……

秘露上院議長視察

秘露上院議長アマドール、エフ、デ、ルソラール氏は目下本郡へ來遊中なるが來月三日頃東京出發鮮滿地方を視察すべしと

人事消息

京畿道管內京城郡一竹面々事務所は廿五日同郡松川里に位置を變更せり

（京畿道告示）……

秘　十二日同見學團は旅團司令部前に集合し大村旅團長の一場の訓示あり十八日桑原道長官等參列の下に步兵隊騎兵隊に入營し其れより砲兵隊將校集會所に於て解團式を擧行せり（羅南）

百面鏡

……伯林で平和論……獨墺側では……何人で……

第貳拾參期營業貸借對照表
株式會社朝鮮商業銀行

（貸借對照表・利益金處分案 — 數字不鮮明）

取締役頭取　趙鎭泰
取締役　白完爀
取締役　金漢奎
支配人　洪忠鉉
同　田中……
同　……
監査役　……
同　……

最新刊

（書名・著者・定價一覽 — 支那の眞相、人道、八幽の女中 等）

大阪屋號書店　振替京城二五七・電話一〇八六

米國は禁輸せり!!
曹達灰　在庫僅少

株式會社常盤商會朝鮮營業所　社長　松方五郎

醇良無双清酒　衛生品質無双

醸造元　福岡縣鳥城町　首藤合名會社
發賣元　京城黃金町二丁目　首藤京城支店
釜山支店　首藤

各色印刷インキ製造販賣
芹川商店

朝鮮會話補遺
西村眞太郎著

定價金……

一、殊に同氏の前著「朝鮮語會話」を研究せられし人士に取りては必讀の續篇とす
イ、單語の數は實に八千以上なり
ロ、難解の副詞に適譯を附したるもののみにても五百を超す
ハ、內鮮人間に膾炙せる俚諺の適譯計六百
ニ、譯方正確にして且つ新鮮
一、本書は各學校教師及學生各裁判所警察官署通譯生銀行會社並に講習會に對し宿年の渴望を充すに足る良著たり幸に一本を机上に備へて御愛讀の榮を賜らむことを希ふ

發行所　京城日報社代理部

時計及蓄音器　卸商
創立明治二十八年
京城黃金町二丁目　喜多金光堂
電話一〇一五・振替京城七八二

資本金壹百萬圓
京城　株式會社漢湖農工銀行
支配人　遠山熙

不動產ヲ抵當ニ長期低利ノ貸出致候
支店所在地　公州、淸州、忠州、春川、大田、江景、論山、鐵原、鳥致院
普通銀行業務は確實親切に御取扱可申候

…及び其他の果樹園には毎春不時に來る霰と霜のために多大の損害あり之を防止して果實の收穫を增…題を解決したやうだ◆北歐は其前後毎年佛國に於ける多くの葡萄栽培者及び園藝家にて…

◆アグラリンは或植物の汁より製造さるゝ液で酸性物質或は其他腐蝕性の物質を含まず果樹に對して防寒防霜作用の外何の影響をも…リンは凝結して膠狀の膜と…果樹の表面を覆ふ此膜が即ち防寒防霜作用を爲すので二週間乃至五週間…隱さるゝも少しも剝げ…樹に對しては開花期前にアグラリンを施すと一番結果が好い…桃の如き果樹に對しては全く發芽なき時期に施す方が好い但し一冬…食料不足の折柄果實增收の一手段として之を使用することが奨勵されて居る其發明者は猶ほ之を米國に於ける果樹栽培者の間に廣く…

●暴風警報(廿九日午後三時三十分發)
▲風強かるべし▲示度朝鮮西岸沖七六二耗▲進行方向東北▲警戒區域咸鏡南北道江原道沿岸

…習慣に依る略取を以て之れを妻にせんと企だて外二名に助勢を乞ひ夜陰に乘じ…方に押し入り…名は庭先きに引張り…ひきや姉の良女なりしより大いに失望したるも折角の獲物なれば一層妻にすべしと共謀に情交を強制…[illegible]

♣雪催ひ　郊外の芹田にはまだ堅い氷が張りつめてゐるが二三日來の暖さは春の心中のやう。北漢山も霞の中にかくれて重々しい雪催ひ空には一羽の鳶が悠長に輪を描いてゐる。春と言ふ氣分は郊外にまで漂ふて來て、木々の根に草の芽もうるんだ空氣から水氣を吸收してゐるかのやうに思はれる。頭に荷をのせた白衣の人が川沿ひの砂地に影を落しながら霞の中に消えて行く　――東大門外にて――

●獨帝(カイゼル)が驚いた軍艦

蘭領印度で坐礁した『春日』

――引揚は遂に絶望か――　釜屋海軍少將談

春日艦が蘭領印度に於て坐礁したとの報を齎らして總督府武官室に釜屋海軍少將を訪問すれば『春日艦の行動に關しては新聞紙にも掲載を禁止されてゐる筈だが海軍省から發表された處を見ると多分

■引揚絶望　の爲めではあるまいか同艦はアルゼンチンから伊太利に建造注文をしたものを日露の風雲愈々急を告げるや露國は逸早く之を買收しやうとして手を八方に廻したので日本では大に驚き先を越して遂に日進と共に買取つた軍艦で確かシンガポールを通過する頃日露の

■國交が破　れたやうに記憶してゐる、其當時の日進春日の兩艦は世界海軍に於て最も新しい型で獨帝の如きは艦體が小さいの割に砲數が多いと言つて其の搭載力の大なるに驚き窃かに視察せしめた程であつた日露戰爭に於ては人も知る如く

■砲の偉力　が大きく遠距離に達したゝめ旅順の間接砲撃に成功し日本海々戰の際は第一戰隊に在つて初瀨、八島等と共に戰鬪艦の隊列に加はつて大いに活動した今回も又日本海軍の警備區域たる南太平洋及び印度洋等に早くから出動して隨分

■惡戰苦鬪　したものである、春日は日露戰爭當時日本海に於て吉野艦と衝突した事があつたが警備中斯る不祥事に遭遇したと言ふ事は遺憾に堪へない』

●李王世子殿下　大阪御通過

李王世子殿下には廿九日午前八時廿分大阪を御通過あり林大阪府知事以下官民多數出迎へたり(大阪特電)

●白岳山で假装して演技

教習生實務演習

警官練習所で目下教習中の第廿五期生六十三名は廿八日松井所長統裁の下に京城三淸洞奥の白岳で實彈射擊演習を兼ねて警察事務の實務演習を行つた午前七時、折柄の寒風を衝いて教習生一同は數名の

▲教官に引率　されて出發した、射擊場迄の間は行く〱警戒進行、或は假定した賊徒の搜索斥候派遣、其の報告といつたやうな行動が勇ましく演ぜられた、射擊は一定の標的に向つて立射、座射、伏射、の三通りで最高四十一點最低十八點といふ成績であつた夫れから實務演習として全員を山頂から谿谷迄に配置された後手旗信號、凸凹地に散開して

▲攻防演習や　突擊隊なんどの喊聲に寒山の氷塊を蹂躙奔馳する目醒しい活動につゞいて命令傳達の稽古及び警備、火災救助、死傷者の取扱ひと檢視といつたやうな平素警官として必要な事柄をいづれも假装して演技し或は料理屋飲食店、宿屋等を假設して夫れに臨檢して取調べる所など喜劇的の觀習もあり測圖や朝鮮語の會話など演習もあつて午後五時勇ましく引上げた

●幽靈山を種に　四百圓の騙取

江原道春川郡新南面鼎足里黃義晩(…)は昨年十二月二十五日京城に於て金永彦といふ者に對し咸鏡南道…島外に金及び銅と別に有望なる砂金鑛區を所有し既に出願して許可を受け居るものありと有りもせぬ鑛山を種にして永彦を欺し之れを擔保として僞造の證書を交付し借用といふ名義の下に金四百圓を騙取したることが發覺して義晩は此の程京城鍾路署の手に逮捕され取調べの上檢事局へ送らる

記者團の記念帖に　來賓揮毫のかず〱

二十八日に朝鮮ホテルで催した記者團新年宴會の食堂を閉ぢてコンサートに集まつた來賓も主人側の連中も打ち寛ろいで酒肴や汁粉に舌鼓を打つ▲やがて記者團の當番幹事が記念帖を持出して署名が始まつて記念帖が運ばれる恐ろしく大きな硯が現はれるサー何うかご來賓に迫る▲「ドレやるかな」と…[illegible]…▲次に「よしやるぞ〱己のは少し異ふぞ」と…[illegible]…忽ち老松が出來上る全く以て堂に入つて居る

●大錦の横綱　愈正式に申請

大阪角力協會取締等は正式に大錦の横綱申請をなす爲め二十九日出發熊本へ向へり(大阪特電)

●暖かい奉天

此の數日來奉天の氣候は著しく高溫となり最高攝氏零下三度乃至四度を上下し近年稀れなる暖かさなり(奉天特電)

●山火事

去る廿三日午後五時頃慶北聞慶郡聞慶面上里四百五十五番地貸金業伊規須彌三次所有の同里所在原野より發火したるが折柄西風強く殊に附近には國有林野あり又聞慶面邑内に接近し居ることゝて一時は非常の騷ぎにて同所憲兵隊及び消防組にては附近の人民と協力して極力延燒を防ぎたる爲め僅かに前記伊規須彌三次の原野一千五百坪を燒きしのみにて六時過ぎ鎭火したるが原因は詳かならざれども同所は京釜間一等道路に沿ひ居る事とて多分通行人の煙草の吸殻より發火したるものなるべしと

●那覇丸坐礁沈沒

大阪商船の琉球航路　乘客船員生死不明

大阪商船琉球航路那覇丸(九百六十一噸)は那覇發大阪へ向ふ途中豐後佐賀關へ寄港の際暗礁に乘り上げ二十九日午前五時半沈沒せるが乘組員乘客の生死全く不明なり積荷は銅鑛石三千餘叺砂糖二千俵等なりしと(門司特電)

●電車に觸る

二十八日午後一時二十五分頃京城電氣株式會社の義州通行六十二號電車が黄金町四丁目三十番地先を進行中林田…六十番地自轉車…が前方を横切らんとして衝突して頭部に擦過傷を負ひ…醫院にて應急手當を施したり

●市場荒しの賊

慶…生れ無職李花…は前科二犯の曲者にて昨年八月出獄し平壤府内を徘徊し…安州、宣川、鄭州、新義州…東萊…の市場を荒し廻りて…人の懐中を…込み…に紛れ込み…るを得意とし居たるが注意中…繩一綑を購入し居るを…刑事が探知し搜索せるが何時の間にか感付き風を喰つて安州に飛び潜伏中を去二十日刑事が跡を追ひ捕へたるが自白せる分にても五百餘圓掏取り居れり

●瓦斯管から火

一月二十八日午後三時頃京城太平通二丁目十番地朝子商金鉉祿(三三)方の軒下に埋設中の瓦斯管より俄かに漏れたる瓦斯が火を發したるより家人等が消さんとせしも及ばず警官…より工夫來りて一時間の後復舊工事を施せり

●物價騰貴と生活難(四)

十一圓で一家三人　生活の巡査補

物價騰貴によつて受ける悪影響なる…[illegible]…

◆十圓餘　りで一家三人が喰べて行くのは並頭骨が折れます…噪察を渡すのも道理であると…右の巡査補君の…大雜把な計算によると子供は今年四ツになつたばかりの乳呑兒であり家も自分のものであるが食料だけがいかに切詰めても十圓…れに温突…を焚いたり火鉢用の炭だのと採暖の費用が一圓はどうしても要る、これらを悉く

◆差引く　と一文の小使…[illegible]

◆前物價　…[illegible]

◆何故か　といふに何處…然らば内地人巡査は如何かといふに…これは二十四五圓から四十圓位の俸給は受けるが、巡査補とは違ひ…制服制帽以外の諸品は自分持…だし家賃も多くは出さねばならぬので却つて苦しいとのことである

◆電話の聲　[illegible]

▲鐵の爪來る　大正館にては…二月一日より又復…の苦心の作にかゝる北米奇…『鐵の爪』と稱する連續大寫眞を上映…東京…新聞に連載され…に許切して…

▲節入少女芝居　…[illegible]

學校めぐり

▽京城工專學校

工業熱の勃興と共に持て囃されるが　娘一人に婿八人

東部梨花洞駱駝山麓に巍然として聳立してゐる京城工業專門學校、朝鮮唯一のテクノロヂスト、メーカー(工藝家製造所)だ。今迄は工業傳習所と云つて先づ程度の低い實地的工藝ばかりを教へてゐたものだが大正五年四月朝鮮總督府專門學校令が發布されるや忽ち朝鮮の

◆三大專門學校の列に　加はつて一寸内地で云へば東京藏前の高等工業學校の格だがあらゆる規模、設備の點に於ては中々何うして東京の高工は眼中にない位ゐだ。宇野教務主任は記者を迎へて『何にしろ今迄は朝鮮に工業といふものがあまり發達して居なかつたものですから自然卒業生の窗口も尠なく

◆當局者も聊か心を痛めた趣がありました、けれども歐洲戰亂が始つて内地の工業が盛んになるや自然朝鮮にも多大な影響を及ぼして今は中々卒業生の就職口が多くなりました、北鮮を中心として雨後の筍の様に出來る工場、製造所、これから朝鮮も愈々工業地になりますね。それにしても本校の

◆卒業生は宛で引張凧の様に此處からも彼處からも申込みが來ますのでとても〱一々その申込みに應ずる譯には往きません。この申込書を御覧なれば御判りになりませうが今迄一番實口のなかつた金工科が本年度の卒業生十一人に對して雇入申込みが十七通も來て居ります』とは

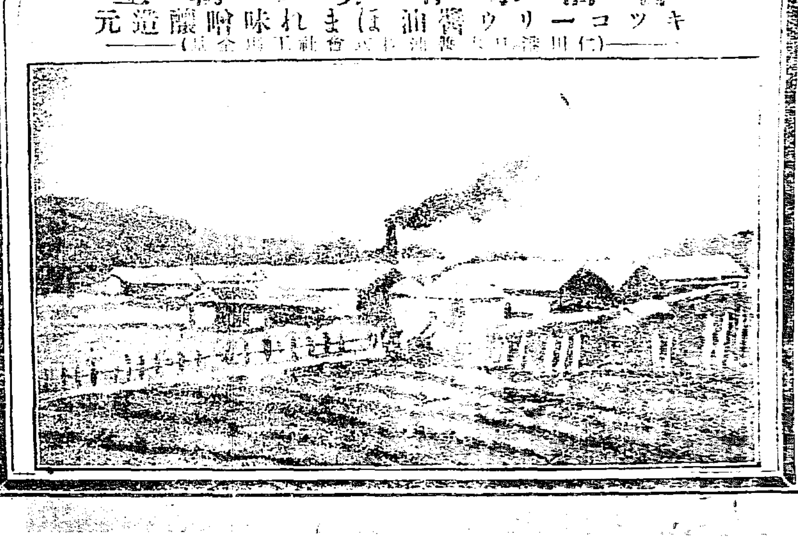
◆眞に娘一人に婿八人、工業專門學校卒業生の就職口の多くなつたのを祝ふと同時に朝鮮工業界の盛んになつた事を衷心から喜ぶ

▲朝鮮總督府制服▽(判任官用)
▲特ノ一(サージドスキン)　金四拾五圓也
▲特ノ二(ドスキン)　金四拾貳圓也
▲甲(メルトン黒紺一本綾)　金參拾參圓也
▲乙(メルトン黒紺)　金貳拾八圓也
▲奏任官制服及外套は貳拾圓より四拾圓迄
▲將校マント…
京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報代理部

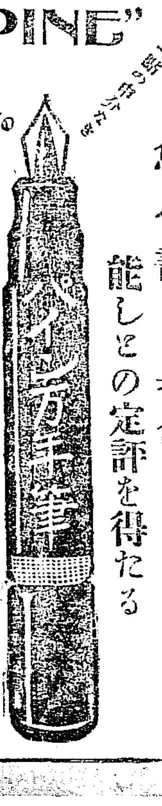
代理店主募集　日鮮人　外務員…
…　日本商事合資會社　京城總代理店…

京日案内
…[illegible]

内勤社員募集(男一名　女一名)…
事務員…
小使…
教授…
●はねつき…
明治町　柔術道場　一切の治療御依頼に應ず
恩給年金…立替…
鑛物定量分析　…西村商會
坂元分析所

醤油界の覇王
キッコーマンは醤油まれ味噌醸造元


内科　小兒科　村上病院
京城永樂町一丁目(商品陳列館前)
院長　醫學士　村上龍藏　電話六二三番

大日本政府登録商標
"PINE"
一度御使用を乞ふ
愈々書き具合能しとの定評を得たる
萬年筆の眞價はパインを除き他に知るべからず


特許…防…
特製…萬年筆　金六圓
…紳士用　金五圓…
…婦人用　金三圓…
…
…(事務用)　金一圓九十五錢
不具合又自然破損は交換快諾又は無料修繕
發賣元　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部　電話三二六。六六◎構内一八番

櫻御殿

第百卅六回 大安 麗の家主人

二人士(十四)

『流石所では無い、この道者に組
外路へ落ち延びると認める。それば蹤跡は知れて居るでないか、
今から發足、お跡をお追ひなさ
ては何うでござる、及ばずながら
者も御助勢申すでござらう』
助左衛門は見捨て難ねて云つ
諸君にたつた時は、二人の
する事はない、利右衛門にその
を取つて
『御親切…』と強く云ふ
さるか』と

ら御助勢を乞ふことがあるかも知れない、さらばすぐ用意召され
『此の御恩は忘れ申さぬ』と利右衛門は滲な云つた
用意と云つては何も無い、多少腹は感じて居るが、空屋同様の家で飯を炊くよりは、大阪附近を離れて後、一膳飯屋へ入る方が利であらうと思つて、すぐ茅屋を見捨てることにした。紀州街道へ行くには、堺の津が眞直に、岸和田から貝塚へ掛つて、孝子山越えにするか、または河内路を紀州の橋本へ掛つて、橋本の驛へ出る外はない
『何方に致さう』
利右衛門は門を出やうとして云つたが、堺や岸和田には豐臣家の代官が居るので、或は民部から手を廻されてあるかも知れない、路を

『正しく』と利右衛門は目釘を濕す、『及ばぬ續く限り、切つて切つて切り伏せて』日頃の手並を見せやうとするらしかつた
『大事の前の小事、お忍びめされ』助左衛門は注意した。思ひがけぬ狹霧が、二人の爲めに何れほど都合が好いか知れない
『心得申した』
利右衛門は田圃道を横へ外れて、只ある樹蔭に身を伏せた。助左衛門も同じやうの態度を取る
その後へ大勢がどつと押し寄せ、見る影も無い茅屋を取り巻いて、一齊に聲を擧げる。それが狹霧の中を脱けて、遠く海の方へ流れる
『さ、此の間に……』
助左衛門は聲を吐いて
利右衛門は言も無く頷いて、助左衛門も路を驅け出した。

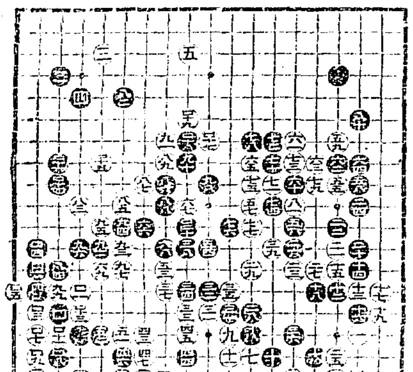
に續く人目を避ける必要から、途中で笠を二個求めて被る。岡部野衛の道から住吉を斜に横切つて、寺の鐘が辰の下刻を知らせる。助左衛門は村端の茶店へ入つた
茶店の老媼はやつと起きた處であつた
『何も要らぬ、支度を頼むぞ』
『只今お茶を沸かします、まあ一服お喫りなさいまし』
利右衛門は一文の用意も無いので、何をするのも助左衛門の厄介になる他は無かつた
もしやと思つて
『旦那様何を御鄕いますか、十八九の娘は毎日幾人通るか知れませぬ、武家の娘やら、身裝の見苦しい…』
『いやな…』
は見苦しい
聞いて居る
知れない』
利右衛門は … を拔いて見た

碁戰

第十一番 第四局の六

山 事藤 氏　大久保雅彦 氏

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ



入浴を怠る人
風邪に侵され易い

冷水摩擦を實行する人は此限りにあらざれど…

○然んなら何ういふ人が感冒に罹るかと申しますと、多くの場合に於て入浴を餘り好まない人が其の部に這入るやうです。入浴すると體が温まるので血脈の運行が宜しくなり、體の發散力が盛まるので感冒を防ぐ一手段となります。次に外氣に皮膚を曝す事、皮膚を洗つたり拭いたりする事も亦た皮膚の抵抗力を增す譯です

○浴場の空氣は濕度が強い故、充分乾燥した空氣で痛められた咽喉を知らず識らずの間に治します

○…は體に害があるとか感冒を誘引すとかいふ説もありますが、併し其れは慣れない者が稀に入る故風邪に罹されるかも知れませんが、其でも上り際に三四杯小桶に水を足へかけると其の心配はなくなります

○尤も年寄は…

院長内地旅行中の處本日歸院從前の通り診療に從事致候
京城永樂町一丁目 村上病院

扶桑詞

カフヱータイガ

千代田號印舗

桐生機業地の人・世界無比 產地直賣
五割安 縮緬兵兒 一圓
儲衬袖
大島 五圓
銘仙 五圓
大島銘仙 六圓
桐生織物

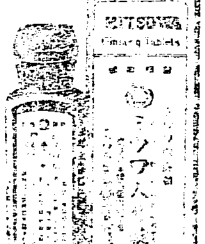
純金指環御安致升
京城本町一丁目 友助堂時計舗
責任保證

MITSUWA COMPOUND GINSENG TABLETS.

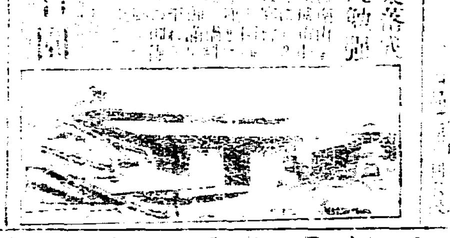
This new remedy, which contains Iodine and Bromine, is prepared from Ginseng an infallible remedy from ancient time to the present. As it contains Iodine, it is efficacious for aneurism, arteriosclerosis, apoplexy and other numerous heart diseases. It is also unrivalled for hysteria, nervous palpitation, vertigo, congestion of the brain and other nervous diseases, because Bromine is mixed with Ginseng, which has in itself the wonderful effects of sedateness.

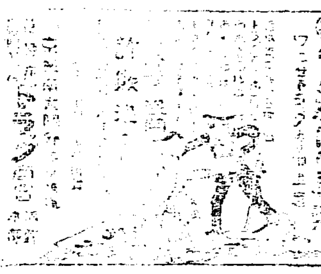
○ミツワ複方人參錠
主效
○ミツワ複方人參錠適應症候

○ミツワ人參錠
人參を科學的に研究して之を錠劑となさる
主效
神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、…



新案發賣 田村質店





釜山出帆廣告

日本郵船 出帆

共同汽船 仁川出帆

朝鮮郵船 出帆
元山 釜山 木浦 仁川發

大阪商船會社 汽船出帆廣告

米 後場寄限 …　一十九日の三月限